

# 医史学関係文献目録

(五十音順)

平成9 (1997)年

順天堂大学医史学研究室編

- |              |           |
|--------------|-----------|
| 01 単行本       | 20 産婦人科史  |
| 02 医学切手・書画   | 21 歯学史    |
| 03 医学教育      | 22 史跡・記念碑 |
| 04 医学用語      | 23 疾病史    |
| 05 医師会・学会    | 24 耳鼻咽喉科史 |
| 06 医史学一般     | 25 種痘史    |
| 07 医の倫理      | 26 獣医学史   |
| 08 医療器械      | 27 書簡     |
| 09 医療制度史・医療史 | 28 書誌学    |
| 10 衛生・公衆衛生史  | 29 小児科史   |
| 11 解剖学史      | 30 神経学史   |
| 12 眼科史       | 31 診断学史   |
| 13 看護史       | 32 整形外科史  |
| 14 寄生虫学史     | 33 精神医学史  |
| 15 教室史       | 34 生物学史   |
| 16 軍陣医学史     | 35 西洋医学史  |
| 17 形成外科史     | 36 生化学史   |
| 18 外科史       | 37 生理学史   |
| 19 細菌学史      | 38 地方史    |

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| 39 治療史         | 52 法医学史         |
| 40 伝記          | 53 放射線医学史       |
| 41 伝記(双)       | 54 本草学史・博物学史    |
| 42 伝染病史・防疫史    | 55 麻醉学史         |
| 43 東洋医学史・伝統医学史 | 56 門人録          |
| 44 内科史         | 57 薬学史          |
| 45 皮膚科史        | 58 蘭学史          |
| 46 泌尿器科史       | 59 リハビリテーション関係史 |
| 47 病院学         | 60 検査           |
| 48 病跡史         | 61 その他          |
| 49 病理学史        | 62 中国語文献        |
| 50 風俗史         | 63 韓国語文献        |
| 51 仏教医学史       | 64 欧文文献         |

今回は14、17、34、36、48、53、56、59にあたる文献はありません。

## 01 単行本

日本産業衛生学会東海地方会『第42回労働衛生史研究会記念講演集(東海地方会発足60周年)』

佐倉市教育委員会『林董』

岩崎克己／解説 片桐一男『前野蘭化3—著訳編 東洋文庫612』平凡社

大阪府医師会『大阪府医師会史年表 第4編(1987～1996)』

大滝紀雄『醫學之歴史散歩(續)』

大槻真一郎(翻訳・編集責任)『新訂ヒポクラテス全集第3巻』  
エンタプライズ株式会社

大森實『知られざるシーボルト 日本植物標本をめぐる』  
光風社出版

奥村武(編)『福岡医学歴史散歩—医跡マップ』福岡県医師会  
織田五二七『杏仁 浪漫日本医学外史 古医法より蘭方まで』  
致知出版社

笠原白翁『白神記—白神用往来留—』福井県医師会  
梶原三郎先生をしのぶ会『生誕百一年 没後十年 梶原三郎先  
生をしのぶ 1996年』

加藤四郎『ジェンナーの贈り物 天然痘から人類を守った人』  
菜根出版

川原汎『内科彙講 神経系統篇 完(復刻本)』高橋昭・川原哲  
夫

看護史研究会(編)『看護学生のための世界看護史』医学書院  
ケレーニイ・カール／岡田素之(訳)『医神アスクレピオス』白  
水社

黄龍祥／高光震(編)『漢英双解中医辞典(黄龍祥・高光震編)』  
北京人民衛生出版社

好生館百周年記念誌編集委員会『好生館史(好生館百周年記念  
誌)』佐賀県立病院好生館

ジョーンズ・アン・ハドソン(編著)／中島憲子(監訳)『看護婦  
はどう見られてきたか 歴史、芸術、文学におけるイメー  
ジ』時空出版

杉田暉道『やさしい仏教医学 わが国最初のターミナルケア  
学』出帆新社

スクリーチ・タイモン／高山宏(訳)『江戸の身体を開く』作品  
社

鈴木七美『出産の歴史人類学』新曜社

東京大学医学部生化学教室創設百周年記念会『東京大学医学  
部生化学教室創設百周年記念誌』

東洋大学井上円了記念学術センター(編)『江戸学入門』すずさ  
わ書店

豊川市医師会史編纂委員会『豊川市医師会誌 第二巻』豊川  
市医師会

道修町文書保存会『道修町文書目録—近代編(補遺)—』

中村昭『温泉百話』青弓社

名古屋市立大学医学部精神医学教室『名古屋市立大学医学部  
精神医学教室五十周年記念誌』

名古屋大学史資料室『名古屋大学史紀要第5号』

那須郡市医師会 50周年記念誌編集委員会『那須郡市医師会の  
あゆみ』那須郡市医師会

西尾幡豆医師会『西尾幡豆醫師會史 第四巻』愛知県郷土資料  
刊行会

西川麦子『ある近代産婆の物語 能登・竹島みいの語りより』  
桂書房

二宮陸雄『天然痘に挑む 種痘医北城諒齋』平河出版社

日本医師会創立 50周年記念事業推進委員会 記念誌編纂部会

- 『日本医師会創立記念誌 戦後五十年のあゆみ』日本医師会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第1巻 日本眼科の歴史 明治篇』日本眼科学会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第2巻 日本眼科の歴史 大正・昭和(前)篇』日本眼科学会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第3巻 日本眼科の歴史 昭和(後)・平成篇』日本眼科学会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第4巻 大学眼科の歴史』日本眼科学会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第5巻 日本眼科を支えた明治の人々』日本眼科学会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第6巻 日本眼科の史料』日本眼科学会
- 日本眼科学会百周年記念誌編纂委員会編『日本眼科学会百周年記念誌 第7巻 日本眼科の年表』日本眼科学会
- 丸山博『あけびの門から 21世紀への遺言書』せせらぎ出版
- 三浦豊彦『日本人はこんなに働いていた一聞き書きのなかの働く人びと一』労働科学研究所出版部
- 三杉和章、杉田暉道(編)『横浜と医学の歴史(シリーズ一般教育のひろば)』横浜市立大学一般教育委員会

- 宮下三郎『和蘭医書の研究と書誌』井上書店
- 三好町酒井家調査団(編)『愛知県三好町福田 酒井家(一) 錦小路家関係文書』三好町酒井家調査団
- 山田慶兒、栗山茂久(共編)『歴史の中の病と医学』思文閣出版
- 山中太木『故 鈴木元造君遺稿集』

## 02 医学切手・書画

- 「絵ハガキで見るパリの古い病院(3) シャリテ病院(パリ6区)」今泉孝『医譚』(71)4210-4212
- 「絵ハガキで見るパリの古い病院(4) ヴァル・ドウ・グラーズ陸軍病院(パリ5区)(その1)」今泉孝『医譚』(72)4251-4253
- 「医学切手アラカルト 顕微鏡下の世界」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(3)19
- 「医学切手アラカルト 薬物乱用防止」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(4)18
- 「医学切手アラカルト 移植」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(5)19
- 「医学切手アラカルト 医学の紋章」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(6)19
- 「医学切手アラカルト 医師のシンボル」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(7)18
- 「医学切手アラカルト 医学と美術」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(8)18
- 「医学切手アラカルト 臨床検査」河瀬正晴『ふゅーちゃー』

(9)18

「医学切手アラカルト 手術」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(10)18

「医学切手アラカルト 学会」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(11)18

「医学切手アラカルト ノーベル生理学・医学賞」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(12)18

「医学切手アラカルト 輸血」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(13)18

「医学切手アラカルト ナース」河瀬正晴『ふゅーちゃー』(14)18

「切手で見る免疫血液学(131)－(132)」河瀬正晴『Medical Postgraduates』35(2)148-149

「切手で見る免疫血液学(133)－(134)」河瀬正晴『Medical Postgraduates』35(3)226-227

「杏雨蔵書にみる医学の歴史 神農像」芝哲夫『実験治療』(649)246-249

### 03 医学教育

「医史学教育の現状アンケートから(抄)」大村敏郎『日本医史学雑誌』43(3)296-297

「新潟医学校に関する規則(抄)」加來洋子、宮本康子、山口秀紀、渋谷鈺、谷津三雄『日本歯科医史学会々誌』22(1)24

「済生学舎の女子医学教育及びその周辺(抄)」唐沢信安『日本

医史学雑誌』43(3)314-315

「中原徳太郎・小此木信六郎・塩田広重・近藤達児の医学校の再建－日本医学専門学校から日本医科大学昇進までの困難な道程－」唐沢信安『日本医史学雑誌』43(2)143-168

「医学史教育のワーキンググループ報告」神津忠彦、他『医学教育』28(5)356

「医学教育制度の変革・漢方から洋学へ 浅井国幹と長与専斎の相剋を中心にして」長与建夫『日本医史学雑誌』43(4)503-518

「養生訓(貝原益軒著)に示された医師になるために読むべき書について(併せて現代の漢方医学教育について)(抄)」原敬二郎『日本医史学雑誌』43(3)348-349

「「健康教育に関する定義・理念」の歴史的経過」細田泰子『東海大学医療技術短期大学総合看護研究施設年報』(6)86-89

### 04 医学用語

「ことばの由来 ヤコブソン器管(鋤鼻器)」飯田収『Johns』13(4)646-649

「病名の由来 (1) ライム病」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)12

「病名の由来 (2) イギリス発汗病」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)102

「病名の由来 (3) 神経性食思不振症」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)171



- 「病名の由来 (4) 白血病」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)302
- 「病名の由来 (5) 旋毛虫症」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)640
- 「病名の由来 (6) 食中毒」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)684
- 「病名の由来 (7) 神経性過食症」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)797
- 「病名の由来 (8) 糸球体腎炎」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)937
- 「病名の由来 (9) 包茎」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)966
- 「病名の由来 (10) イチゴ腫 (フランベシア)」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)1105
- 「病名の由来 (11) 脂漏性湿疹」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)1263
- 「病名の由来 (12) 好酸球性肺炎」深瀬泰旦『メディカル・テクノロジー』(25)1341

## 05 医師会・学会

- 「AACC(American Association of Clinical Chemists)の歴史及び有意義な事象」Gochman Nathan『臨床化学』26(Suppl. 3)14-15
- 「第12回日本医学会第一分科(医史学)講演記録」『日本医史学

雑誌』43(4)519-524

- 「日本看護協会機関紙「看護」創刊の経緯」大石杉乃『看護』49(1)198-205
- 「日本産婆看護婦保健婦協会設立の経緯—GHQ史料に基づく検証—」大石杉乃『看護』49(13)225-231
- 「北米放射線学会の歴史(年代記-13 <1986-1989>)」乙検通則、竹川鉦一、菅原耕、他『青森労災病院医誌』7(1)36-46
- 「International Association of Gerontology(国際老年学協会)の歴史」折茂肇『日本老年医学会雑誌』34(臨増)52
- 「世界獣医史学会最近の動き(抄)」勝山脩『日本獣医史学雑誌』(34)51-52
- 「日本外科学会の濫觴(抄)」佐藤裕『日本医史学雑誌』43(3)302-303
- 「第14回日本医学会会誌について(抄)」渋谷鈺、村木春長、渋谷幸男、谷津三雄『日本歯科医史学会々誌』22(1)37
- 「第33回国際薬史会議(ストックホルム)印象記」高橋文『薬史学雑誌』32(2)262-267
- 「日本細菌学会の創立と発展及び日本細菌学雑誌の歴史 日本細菌学会の発足からの半世」竹田美文『日本細菌学雑誌』52(2)519-523
- 「ベクトル心電図研究会の歴史」戸山靖一『心電図』17(Suppl. 1)5-9
- 「府医創立50年 1947年ころを中心に」長門谷洋治『大阪府医ニュース』(2013)14

- 「日本保険医学会の更なる発展に向けて」濱口知昭『日本保健医学会誌』95 25-32
- 「日本口腔外科学会の歴史(その1)会誌「口腔外科」について」藤田浄秀『横浜顎顔面口腔外科学会誌』10(1)1-18

## 06 医史学一般

- 「幕末期の院内銀山「お抱え医」の実態—「門屋養安日記」にみる庶民の医療(一)(抄)」荻昭三『日本医史学雑誌』43(3) 374-375
- 「栄養学啓蒙の歴史と展望」大磯敏雄『日本臨床栄養学会雑誌』19(1)3-11
- 「医療と文明 科学の歴史の視野から 医学史の立場から」大塚恭男『日本薬学会 117 年会講演要旨集』(4)260
- 「医学史ミニ博物館 129 大槻玄沢にみる左右逆の骨格図」大村敏郎『医学のあゆみ』180(4)247
- 「医学史ミニ博物館 130 「アナトミア」展覧会」大村敏郎『医学のあゆみ』180(8)521
- 「医学史ミニ博物館 131 「医の心」と画像」大村敏郎『医学のあゆみ』180(12)771
- 「医学史ミニ博物館 132 多彩な活動のウイルヒョウ」大村敏郎『医学のあゆみ』181(4)277
- 「医学史ミニ博物館 133 没後 100 年のブラームスとビルロート—西滿正先生の講演会より」大村敏郎『医学のあゆみ』181(8)561
- 「医学史ミニ博物館 134 福井県医師会の『白神記』出版」大村敏郎『医学のあゆみ』181(13)1089
- 「医学史ミニ博物館 135 ポーヌのオテル・デュ病院」大村敏郎『医学のあゆみ』182(4)233
- 「医学史ミニ博物館 136 クロード・ベルナルの誕生日」大村敏郎『医学のあゆみ』182(8)489
- 「医学史ミニ博物館 137 “医学史の教育的意義”が日本医学会特別シンポジウムに参加する」大村敏郎『医学のあゆみ』182(13)957
- 「医学史ミニ博物館 138 『横浜と医学の歴史』出版」大村敏郎『医学のあゆみ』183(4)282
- 「医学史ミニ博物館 139 ポーモントの胃液研究」大村敏郎『医学のあゆみ』183(8)519
- 「医学史ミニ博物館 140 近世の医学と福岡の医家」大村敏郎『医学のあゆみ』183(12,13)960
- 「医療と歴史との接点を求めて 17 エーテル麻酔 150 年のエーテル・ドーム」大村敏郎『医薬の門』37(1)16-19
- 「医療と歴史との接点を求めて 18 福澤諭吉と医学にまつわる物語」大村敏郎『医薬の門』37(2)86-89
- 「医療と歴史との接点を求めて 19 わが青春のモンペリエ」大村敏郎『医薬の門』37(3)158-161
- 「医療と歴史との接点を求めて 20 ペストの文化史」大村敏郎『医薬の門』37(4)210-213
- 「医療と歴史との接点を求めて 21 人騒がせな感染症 梅毒」

大村敏郎『医薬の門』37(5)268-271

「医療と歴史との接点を求めて 22 最初の医学雑誌とニコラ・ド・ブレニー」大村敏郎『医薬の門』37(6)338-341

「体内の風景 17,18 世紀の日本人の身体観」酒井シヅ『歴史の中の病と医学』431-456

## 07 医の倫理

「脳死・臓器移植が問うもの 医療倫理の歴史の変遷と死の定義」市野川容孝『看護学雑誌』61(10)936-940

「けがれの思想の歴史的考察 臓器移植との関係」杉田暉道『神奈川医学会雑誌』24(1)25

「『看病用心鈔』に見る鎌倉時代の看病僧の倫理観」関根透、北村中也『日本歯科医療管理学会雑誌』32(2)99-106

「『九相詩絵巻』に見る生と死、特に完全な死とはなにかについての一考察」高尾優子『神奈川県立衛生短期大学紀要』29 18-27

## 08 医療器械

「古典あれこれ Zeiss Operation Microscope」貝塚侓『Johns』13(10)1574-1578

「[内視鏡治療のピットフォールとその対策] 内視鏡の歴史と最新機器」窪田敬一『外科』59(12)1694-1695

「肩関節鏡の歴史と現況」熊谷純『整形・災害外科』40(4)313-320

「ラボラトリー・オートメーションシステムの歴史と概要」菅野剛史『医科器械学』67(12)571-574

## 09 医療制度史・医療史

「文化史からみた古代人の医療観 (第2回) ギリシャ神話の医療観(続)「スフィンクスの謎」」石渡隆司『けんさ』26(4)26-37

「文化史からみた古代人の医療観 (第3回) 古代ギリシャの医療と医師像」石渡隆司『けんさ』27(1)28-41

「文化史からみた古代人の医療観 (第4回) 古代ローマの医療観 その1」石渡隆司『けんさ』27(3)28-41

「近代検疫制度の導入と英国「伝染病予防法」—外務省資料・英国国立公文書館資料を中心に—(抄)」大川由美『日本医史学雑誌』43(3)400-401

「米国におけるプライマリ・ケアの歴史と現状 我が国の実状に即した総合診療への応用」亀谷学『聖マリアンナ医科大学雑誌』25(1)1-12

「1900年以降の日本におけるプロテスタント・ミッションの医療伝道(抄)」高安伸子『日本医史学雑誌』43(3)394-395

「日本におけるホスピスの歴史概要(3)」谷荘吉『医学史研究』(72)466-471

「20世紀医療史(26) 戦時医療の航跡」野村拓『月刊保団連』(530)52-53

「20世紀医療史(27) 占領と公衆衛生」野村拓『月刊保団連』

- (533)60-61  
「20世紀医療史(28) 日米看護事情」野村拓『月刊保団連』(540)52-53  
「20世紀医療史(29) 冷戦構造と技術革新」野村拓『月刊保団連』(544)50-51  
「20世紀医療史(30) 3度目の国際比較」野村拓『月刊保団連』(546)50-51  
「20世紀医療史(31) 戦中・戦後の医療」野村拓『月刊保団連』(548)52-53  
「20世紀医療史(32) 病院資本の形成・前史」野村拓『月刊保団連』(549)60-61  
「20世紀医療史(33) ベトナム戦争と医療」野村拓『月刊保団連』(551)60-61  
「20世紀医療史(34) 第三世界の医療」野村拓『月刊保団連』(555)50-51  
「20世紀医療史(35) 1960年代の医療費—アメリカの場合」野村拓『月刊保団連』(556)52-53  
「20世紀医療史(36) キャプドラック医療」野村拓『月刊保団連』(559)50-51  
「地域保健と地域医療 世界的、歴史的転換期 保健医療界の経営診断が求められている」長谷川敏彦『保健婦雑誌』53(2)117-122  
「近代医療史 アメリカ医学の興隆」原健二『地域医学』11(2)61-64

- 「近代医療史 近代英国医学の基盤」原健二『地域医学』11(3)127-130  
「近代医療史 ビタミン A, B, C, AND D 欠乏症」原健二『地域医学』11(4)203-206  
「近代医療史 医師たちの夢」原健二『地域医学』11(5)263-266  
「近代医療史 翻訳医学」原健二『地域医学』11(6)364-367  
「近代医療史 国民病の歴史」原健二『地域医学』11(9)565-568  
「近代医療史 1955年の遺伝学講座」原健二『地域医学』11(10)632-635  
「近代医療史 概観」原健二『地域医学』11(11)696-701  
「今までの国際医療、これからの国際保健 国際保健の歴史的背景と現状」丸井英二『保健の科学』39(5)292-299  
「明治女医史の基礎的研究(二) 「女医論」について(抄)」三崎裕子『日本医史学雑誌』43(3)316-317

## 10 衛生・公衆衛生史

- 「黎明期の労働衛生史<134-135> 「生糸」に生きた人びと 機械化への道⑧⑨」横田英(中)(下)乾修然『労働衛生ジャーナル』(247-248)6  
「黎明期の労働衛生史<136-138> 「生糸」に生きた人びと 機械化への道⑩⑪⑫」録工社(上)(中)(下)乾修然『労働衛生ジャーナル』(249-251)6

「『薬害問題と公衆衛生』薬害とその再発防止策の歴史 薬害根絶のために」片平冽彦『日本公衆衛生雑誌』44(10(特別付録))86

「造船労働にともなう石綿曝露労働者の歴史的コーホート研究(第4報) 死因分析の続報」車谷典男、他『産業衛生学雑誌』39(臨増)473

「医療が開いた扉 第9の扉 高齢化社会の傾向と対策」近藤均『ジャパンポスト』43(9)197-198

「医療が開いた扉 第10の扉 「伝染病予防法」生誕100年」近藤均『ジャパンポスト』43(10)197-198

「医療が開いた扉 第12の扉 優生思想を問い直す」近藤均『ジャパンポスト』43(12)197-198

「〈書庫散歩〉脚気症の社会衛生史小話(続)―労研図書館：近・現代史資料めぐりくその15」野沢浩『労働の科学』52(6)372-373

「昭和初期の労働衛生事情と助川浩先生の実戦労働衛生学」東田敏夫『医学史研究』(72)455-463

「労働私論(XIX)―聞き書き労働観(II)：看護婦―」三浦豊彦『労働科学』73(6)230-238

## 11 解剖学史

「源信撰「横川首楞嚴院二十五三昧起請」に記された遺体処置について」上野陽里『医学史研究』(72)475-477

「バレッティ―ニ解剖図譜における自律神経系(抄)」オルリ

ー・レジス、本宮かをる『日本医史学雑誌』43(3)362-363  
「解剖学書としてのヴェサリウスの『ファブリカ』と『エピトメー』」坂井建雄『日本医史学雑誌』43(4)423-457

「日本における瘵の認識と理解の歴史」佐藤裕『胆と瘵』18(6)575-580

「人体内景図の脂膜・脂膜について」高島文一『歴史の中の病と医学』489-502

「日本における解剖図の「眼差し」に関する研究(その1)(抄)」西巻明彦『日本歯科医史学会々誌』22(1)49

「「レメリン解剖図」と「原三信解剖図」について(抄)」原三信、原寛『日本医史学雑誌』43(3)366-367

「解剖学の歴史を概観する(その1)(その2)」藤田尚男『解剖学雑誌』72(1,2)25-43,99-122

「生体の自律調節をめぐる神経説とホルモン節の攻防(抄)」藤田恒夫『日本歯科医史学会々誌』22(1)9

「脳を固める・切る・染める―先人の知恵(15-18)」万年甫『BRAIN MEDICAL』9(1-4)87-91,193-198,283-288,397-401

## 12 眼科史

「コンタクトレンズ 40年の歴史」東郁郎『日本コンタクトレンズ学会誌』39(4)259-262

「眼で見る眼科医療史概略 特に手術・検眼鏡機器の発達史を中心として」奥沢康正『眼科臨床医報』91(9)1445

「眼科医療器械発達史―屈折及び眼底検査器械から―(抄)」奥沢康正、野中杏一郎『日本医史学雑誌』43(3)312-313  
「千葉大学の医学古書と眼科史」千葉彌幸『千葉医学雑誌』73(1)33-37

### 13 看護史

「多摩の保健婦活動の歴史から学ぶ「多摩の保健婦活動の歴史を綴る」発刊」改木郁子『日本公衆衛生雑誌』44(10(特別付録))386

「G E Alt による占領下の看護改革―アメリカにおける協力者 M. E. Tennant に関する研究」大石杉乃『日本看護学会誌』17(2)198-199

「“American Journal of Nursing” に掲載された日本と日本人に関する記事に関する検討―1900年より1945年まで―」大石杉乃、伊藤幸子『東海大学健康科学部紀要』(2)1-7

「私が見聞した看護の歴史」大森文子『看護』49(1, 2, 3, 6, 8, 10, 12, 13, 15)126-132, 142-149, 127-134, 127-135, 141-147, 128-135, 125-135, 155-160, 141-148

「私が見聞した看護の歴史 東京大学医学部衛生看護学科の初期の状況」大森文子『看護』49(9)156-163

「私が見聞した看護の歴史 日赤中央病院で学んだこと」大森文子『看護』49(5)141-148

「病と看護の視座 リンダ・ロジャースの人と思想 ナイチン

ゲール・モデルとリチャーズ・モデル」小野尚香『保健婦雑誌』53(13)1150-1153

「研究に必要な視点と戦略 歴史研究とその方法」亀山美知子『看護教育』38(7)505-508

「看護記録でめざすべきもの 看護記録の歴史的背景から」河上章恵、増子ひさ江『看護実践の科学』22(2)18-22

「戦後看護史に見る人・技術・制度 看護の夜明けか苦難の始まりか保助看法制定」川島みどり『看護学雑誌』61(5)482-485

「道拓かれて 戦後看護史に見る人・技術・制度 効率・便利さは看護に何をもたらしたか」川島みどり『看護学雑誌』61(9)882-887

「道拓かれて 戦後看護史に見る人・技術・制度 死の瞬間までその人らしく がん告知・ターミナルケアから緩和ケアへ」川島みどり『看護学雑誌』61(12)1168-1171

「難病看護の歴史的背景と現状、今後の課題」川村佐和子『Nurse eye』10(7)6-16

「島根県における保健婦教育の歴史と課題 社会ニーズに対応した教育方法の展開」木村久美子『日本公衆衛生雑誌』44(10)418

「看護教育の変遷 戦後看護教育改革の歴史と展望」草刈淳子『日本病院会雑誌』44(2)279-301

「「准看報告書」以後の看護教育制度をめぐって 副看護婦の歴史を掘り起こす「看護教育制度の統合」実現に向けて過

- 去から学べること」久保成子『看護教育』38(5)358-361
- 「ナースが読むトピックス4 臓器移植のゆくえ(1)、(2)」近藤均『Expert Nurse』13(1,2)168-169,52-53
- 「ナースが読むトピックス5 老人性痴呆はどこまで解明されたか」近藤均『Expert Nurse』13(3)118-119
- 「ナースが読むトピックス6 予防接種の昔と今」近藤均『Expert Nurse』13(4)118-119
- 「ナースが読むトピックス7 らい予防法廃止から1年」近藤均『Expert Nurse』13(5)116-117
- 「ナースが読むトピックス8 ダイオキシンによる健康被害」近藤均『Expert Nurse』13(7)112-113
- 「ナースが読むトピックス9 伝染病予防法生誕100年」近藤均『Expert Nurse』13(8)112-113
- 「ナースが読むトピックス10、11 少年少女に広がる薬物依存(1)(2)」近藤均『Expert Nurse』13(9,10)120-121,116-117
- 「ナースが読むトピックス12 結核の脅威再び」近藤均『Expert Nurse』13(11)118-119
- 「ナースが読むトピックス13 水俣病の40年」近藤均『Expert Nurse』13(12)126-127
- 「ナースが読むトピックス14 優生思想の克服を」近藤均『Expert Nurse』13(14)114-115
- 「三重県志摩郡越賀における産婦保養所の歴史とその変遷」坂口けさみ、吉井勢津子、北村キヨミ『母性衛生』38(2)199-205

- 「看護と介護 その歴史とこれからの展望」関谷栄子『Nurse eye』10(9)6-9
- 「わが国における戦後の看護業務の歴史的検討」田中道子『名古屋市立大学看護短期学部紀要』(9)1-10
- 「中世における都市文化形成と病院看護の成立に関する研究 京都の岩倉村コロニー、茶屋の歴史を通して」遠矢福子、山本明弘、神谷直由『福井県立大学看護短期学部論集』(5)1-12
- 「看護教育の三世代」長門谷洋治『医学と医源』(358)16
- 「看護史の歴史的考察と課題」西山智春『日本看護研究学会雑誌』20(3)336
- 「看護の本質 基礎教育におけるとらえ方 生活過程を整える 聖隷の歴史の中で学生と供に学ぶ看護」野村志保子『Quality Nursing』3(1)19-25
- 「初期看護教育に使用されたと考えられる「病体図」に関する考察」飛見立郎『北陸医史』18(1)24-27
- 「看護思想の源流(1) 古代ギリシャの神話・ヒュギエイア」平尾真智子『総合看護』32(1)21-25
- 「看護思想の源流(2) 古代ギリシャの医学・ヒポクラテス」平尾真智子『総合看護』32(2)25-32
- 「看護思想の源流(3) ガレノスの衛生学とアラビアの医学」平尾真智子『総合看護』32(3)41-47
- 「看護思想の源流(4) 中世ヨーロッパの大学と医学」平尾真智子『総合看護』32(4)19-25

「健康の法則と看護の法則が同一であることの意味—中世の医学理論を手がかりとして—」平尾真智子『ナイチンゲール研究』(4)11-19

「明治28年に看護婦の著した伝染病看護の本について(抄)」平尾真智子『神奈川医学会雑誌』24(1)156

「「看護」という言葉の使用のはじめ(第二報)—平野重誠『病家須知』と看護(抄)」平尾真智子『日本医史学雑誌』43(3)310-311

「看護概念の理解に関する基礎看護学臨床実習Ⅰの学習効果の分析」平尾真智子、小林たつ子、佐野千冬、清水初子、中村貴子、旗持知恵子、村松照美『山梨県立看護短期大学紀要』2(1)113-128

「准看護婦問題調査検討会報告書を読んで 人間の歴史を考える一歩にも これからの准看護婦問題を考える」増田れい子『看護教育』38(3)202-205

「「付添看護」とは何だったのか 今こそ、付添婦の歴史的貢献に対する正当な評価を」吉田昌代『看護学雑誌』61(1)72-76

## 15 教室史

「大学の公衆衛生 50年 群馬大学公衆衛生学教室の歩み 社会のニーズに応じて」鈴木庄亮『公衆衛生』61(7)461-464

「大学の公衆衛生 50年 大阪大学公衆衛生学教室の歩み」多田羅浩三『公衆衛生』61(7)465-469

「大阪大学医学部衛生学教室のあゆみ—丸山博教授退官記念(1973)から」中川米造『医学史研究』(72)439-441

「初期の九大皮膚科と旭憲吉教授(抄)」長門谷洋治、坂上俊之『日本医史学雑誌』43(3)318-319

「大学の公衆衛生 50年 東北大学公衆衛生学教室の歩み」久道茂『公衆衛生』61(7)457-460

「大学の公衆衛生 50年 札幌医科大学公衆衛生学教室の歩み」三宅浩次『公衆衛生』61(7)453-456

「大学における老年医学教室の誕生と発展」吉川政己『日本老年医学会雑誌』34(臨増)57

「大学の公衆衛生 50年 九州大学公衆衛生学教室の歩み」吉野純典『公衆衛生』61(7)470-473

## 16 軍陣医学史

「近代日本の黎明期において呉に來た海軍軍医たち」江川義雄『防衛衛生』44(10)339-346

「明治の軍医部出仕官について(抄)」黒澤嘉幸『日本医史学雑誌』43(3)298-299

「明治三十七・八年戦役「熊本豫備病院外科治験記事」に就いて(抄)」田代逸郎『日本医史学雑誌』43(3)300-301

「大同陸軍病院」長門谷洋治『日本医事新報』(3794)12

「『鎮将府日誌』について その2 太政官日誌との併読(抄)」中西淳朗『日本医史学雑誌』43(4)559-560

「横浜軍陣病院の介抱女(抄)」中西淳朗『神奈川医学会雑誌』



24(1)155-156

〔〈書庫散歩〉 軍隊における自殺・戦時神経症について—労研図書館：近・現代史資料めぐり 〈その12〉 〈その13〉〕 野沢浩 『労働の科学』 52(3, 4)190-191, 258-259

## 18 外科史

〔乳腺疾患治療の歴史〕 安藤博 『東京慈恵会医科大学雑誌』 112(5)585

〔医療が開いた扉 第1の扉 裁縫習ってノーベル賞・血管外科の創始〕 蔵方宏昌 『ジャパンポスト』 42(1)197-198

〔本間玄調と乳癌〕 酒井シヅ 『Mamma』 (27)2

〔安政元年の乳癌の治療代〕 酒井シヅ 『Mamma』 (28)2

〔日本における近代外科と麻酔 1—虫垂の解剖学的認識と虫垂炎の病理、早期虫切への過程(抄)〕 藤田俊夫 『日本医史学雑誌』 43(3)294-295

〔Volume Reduction Surgery (VRS) VRSの歴史的位置づけ〕 吉田稔、豊島秀夫 『呼吸と循環』 45(9)843-848

## 19 細菌学史

〔明治18年(1885)における本邦の初期の細菌学培養について(抄)〕 会田恵 『日本医史学雑誌』 43(3)404-405

## 20 産婦人科史

〔助産婦の歴史〕 石原力 『ペリネイタルケア』 16(1-12)72-73,

134-136, 254-255, 348-349, 430-431, 530-531, 672-673, 782-783, 894-895, 1002-1003, 1070-1071, 1178-1179

〔乗附氏家系と乗附流産科(抄)〕 石原 力 『日本医史学雑誌』 43(3)376-377

〔産婦人科領域の内視鏡下手術・その歴史と現況〕 岩田嘉行 『慶応医学』 74(1)9-15

〔産婦人科医学史〈5〉帝王切開〕 酒井シヅ 『The Female Patient』 10(1)32-33

〔産婦人科医学史〈6〉丙午〕 酒井シヅ 『The Female Patient』 10(2)32-33

〔腹帯(いわた帯・鎮帯)〕 酒井シヅ 『日母産婦人科医報』 49(4)9-11

〔本邦における産婦人科心身医学 歴史と展望〕 玉田太郎 『産婦人科治療』 74(2)219-223

## 21 歯学史

〔明治時代から第二次世界大戦前までの男女別歯科医師数の推移について(抄)〕 岩上智彦、丹羽源男 『日本歯科医史学会々誌』 22(1)32

〔「備急千金要方」における口臭症治療について(抄)〕 大熊毅、佐藤恭道、別部智司、戸出一郎、雨宮義弘 『日本歯科医史学会々誌』 22(1)45

〔中国山東省から東周時代に出土した人民の歯の大きさ〕 Oyamada Joichi 『解剖学雑誌』 72(4)307

- 「先史時代から近代までの日本人乳歯の非計測形態学的特性」  
Kitagawa Yoshikazu『解剖学雑誌』72(4)307
- 「近代医歯学の発祥地・横濱」榎原悠紀田郎『日本公衆衛生雑誌』44(10 (特別付録))97
- 「新発田溝口藩普請奉行定雇大工梅之亟の家系の研究(その1) 梅之亟梅角と木床義歯(抄)」佐藤泰彦、佐藤禮『日本歯科医史学会々誌』22(1)21
- 「口腔外科の歴史よりみる現状と未来への展望」清水正嗣『口腔病学会雑誌』64(1)1-11
- 「歯科医でもあった俳人 西東三鬼(抄)」下総高次『日本歯科医史学会々誌』22(1)35-36
- 「仏師と入歯師(抄)」新藤恵久『日本歯科医史学会々誌』22(1)23
- 「木床義歯の起源について(抄)」新藤恵久『日本歯科医史学会々誌』22(1)22
- 「異形式の抜歯鉗子、「鉗子」の解釈を質す、一追悼宗田一先生一」杉本茂春『医譚』(71)4195-4197
- 「禍を転じて福となした国ニュージーランドの歯科保健医療の歴史から学ぶ ニュージーランドの歯科保健医療対策と日本(I)(II)」田浦勝彦、小林清吾、熊谷崇、他『歯界展望』90(2, 3)473-484, 677-689
- 「謎の歯科専門家カルムリーヌ(抄)」高山直秀『日本歯科医史学会々誌』22(1)42
- 「生体に調和した咬合の再構成をめざして ナソロジー そ

- の歴史的背景」田村勝美『歯科技工』25(1)82-89
- 「歯内療法 今日臨床を支える歴史を知る」月星光博、福西一浩、仲田憲司『The Quintessence』16(8)1799-1815
- 「『樗雑集』における口腔軟組織部門の研究(抄)」戸出一郎、大熊毅、佐藤恭道、別部智司、雨宮義弘『日本歯科医史学会々誌』22(1)43-44
- 「『樗雑集』における口腔部門の研究(抄)」戸出一郎『日本医史学雑誌』43(3)336-337
- 「Walker Physiological 咬合器の機構と意義について(抄)」永田和弘『日本歯科医史学会々誌』22(1)39
- 「原始アボリジニの歯相—人類学と歯科医学の溝—(抄)」中原泉『日本歯科医史学会々誌』22(1)8
- 「方輿輒と歯科について(その3)(抄)」西巻明彦、屋代正幸『日本歯科医史学会々誌』22(1)46
- 「明治および大正生まれの歯科医師の平均死亡年齢と死因について(抄)」丹羽源男『日本歯科医史学会々誌』22(1)33
- 「“A System of Oral Surgery” 第2版と「歯科全書」(抄)」樋口輝雄『日本歯科医史学会々誌』22(1)20
- 「東校医院治験録(明治5年刊)にみる歯科口腔外科的事項(抄)」樋口輝雄『日本歯科医史学会々誌』22(1)13
- 「歯科補綴学に於ける F. E. Roach の業績について(抄)」平田幹男『日本歯科医史学会々誌』22(1)38
- 「明治41年の「モデル歯磨」投与に関する問題について(抄)」松田信隆『日本歯科医史学会々誌』22(1)47

- 「過去 2000 年間後期弥生時代日本人における歯根数の時間的変化」Manabe Yoshitaka 『解剖学雑誌』72(4)307
- 「新制歯科大学の誕生—教育刷新委員会の記録から—(抄)」水川秀海 『日本歯科医史学会々誌』22(1)27-28
- 「女性と歯に関する書(抄)」宮本康子、加來洋子、山口秀紀、渋谷勉、谷津三雄 『日本歯科医史学会々誌』22(1)14
- 「国際歯科学士会の歴史的研究(その1) 戦前日本および米国における発祥(抄)」森山徳長、高添一郎、長谷川正康、石川達也 『日本歯科医史学会々誌』22(1)29-30
- 「高山歯科医学院に始まる東京歯科大学学則の分析的考察(その3) 東京歯科医学専門学校学則(1907-1945)(抄)」山岸東太郎、森山徳長、長谷川正康、石川達也 『日本歯科医史学会々誌』22(1)25-26
- 「小島原泰民著歯科必讀・外科通論について(抄)」山口秀紀、村木春長、渋谷幸男、谷津三雄 『日本歯科医史学会々誌』22(1)18-19
- 「光硬化型ガラスアイオノマーセメントの開発の歴史」山田敏元 『接着歯学』15(1)85-89
- 「『病草紙』にあらわれた歯科疾患風俗に関する一考察 第3報(抄)」湯浅高行、藤野瑠男、小林一日出、屋代正幸 『日本歯科医史学会々誌』22(1)48

## 22 史跡・記念碑

- 「ガレノス生誕地ペルガモン訪問記(英文)」Iino Akihiro 『解

剖学雑誌』72(1)50

- 「インドの史跡と18世紀の天文観測所訪問の旅」石田純郎 『医譚』(72)4249-4243
- 「タイの鉄道「北本線」沿い遺跡散歩」石田純郎 『日本医事新報』(3801)64-68
- 「ラトビア、ポーランド医療文化史の旅」石田純郎 『医譚』(71)4199-4208
- 「日済生館本館を訪ねて」坂本芳広、石山博子 『医学図書館』44(2)220-221
- 「兵庫県西紀町のアスクレピオス像」古川明 『けんさ』26(4)19-22

## 23 疾病史

- 「痛風研究の歴史」赤岡家雄 『感染・炎症・免疫』27(1)49-53
- 「痛風研究の歴史II」赤岡家雄 『高尿酸血症と痛風』5(1)75-81
- 「クモ膜下出血の歴史」香月修二、太田富雄 『循環化学』17(5)452-454
- 「てんかんの歴史」清野昌一 『MEDICO』28(4)1-4
- 「医療が開いた扉 第6の扉 脚気(ビタミンB1欠乏症)が織り成す日本史の光と影」近藤均 『ジャパンポスト』43(6)197-198
- 「歴史から見た糖尿病との闘い①②」酒井シヅ 『Diabetes Journal』25(3-4)140-144,187-191
- 「西洋、中国、日本のジフテリア史素描 その三 近代」中村

昭『日本医史学雑誌』43(2)211-240

「[トリプレットリピート 遺伝性疾患の新しい病因論] CAG  
リピートハンチントン病 研究の歴史と現状」貫名信行『細  
胞工学』16(10)1411-1416

「糖尿病の歴史とインスリン発見」古川明『けんさ』27(3)21  
-24

「古記録にみえる室町時代の患者と医療(一)―『看聞御記』嘉  
吉元年入江殿闘病記録から―」水谷惟紗久『日本医史学雑  
誌』43(1)27-58

「古記録にみえる室町時代の患者と医療(二)―『言継卿記』永  
禄九年南向闘病記録から―」水谷惟紗久『日本医史学雑  
誌』43(2)187-209

「「ハンセン病」を中心に感染症を考える」山本俊一『労働の  
科学』52(1)44-47

## 24 耳鼻咽喉科史

「古典あれこれ 耳垢小見1―Politzer と Kishi―」飯沼壽孝  
『Johns』13(11)1712-1714

「中国における鼻アレルギー疫学研究の歴史と現状」Cheng  
Lei、三好彰、Xu Qi-Chang、他『耳鼻と臨床』43(Suppl. 2)  
423-434

## 25 種痘史

「富山旅籠町種痘所について」赤祖父一知『北陸医史』18(1)

30-37

「宇田川玄随訳『内科撰要』に観る痘瘡事情について」岩治勇  
一『北陸医史』18(1)58-60

「人痘法についてのメートランドの報告」小田泰子『日本医史  
学雑誌』43(2)255-269

「新潟県におけるジェンナー式種痘普及事情の変遷」蒲原宏  
『北陸医史』18(1)6-12

「加賀藩の種痘に貢献した明石昭齋に関する補訂」多留淳文  
『北陸医史』18(1)38-43

「種痘心得等(長崎誠恵堂蔵)について」正橋剛二『北陸医史』  
18(1)13-23

「幕末の弘前藩における痘瘡流行と牛痘種痘普及の実態―豪  
商金木又三郎日記による研究―」松木明知『日本医史学  
雑誌』43(1)69-84

## 26 獣医学史

「犬糸状虫症の歴史(抄)」R. A.ロンカーリ『日本獣医史学雑  
誌』(34)32-33

「動物の慰霊と回向院(抄)」芦田浄美『日本獣医史学雑誌』(34)  
49

「「仮名安驥集」にみる馬の呼吸器疾患の生薬療法を競馬馬に  
試みた実験例」柏頼文『日本獣医史学雑誌』(34)25-26

「ケイゼルとその足跡」勝山脩『日本獣医史学雑誌』(34)21-  
24

- 「萬葉の馬たち一蹄の音と真間の継橋—(抄)」亀谷勉『日本獣医学雑誌』(34)43-45
- 「[仮名安驥集]と中国獣医書との関連(2)(抄)」木脇祐順『日本獣医学雑誌』(34)34-35
- 「興倉東隆の「明治23年度本学部ニ於テ実行スベキ事項」の説明(抄)」木脇祐順『日本獣医学雑誌』(34)37-40
- 「<<くまざさ>>狂犬病の臨床経験」黒川和雄『日本獣医学雑誌』(34)53-54
- 「狂犬病の臨床経験」黒川和雄『日本獣医学雑誌』(34)53-54
- 「慶安3年銘小佐々市右衛門前親の愛犬墓」小佐々学『日本獣医学雑誌』(34)27-31
- 「[海国兵談]にみえる馬の管理と治療法(抄)」島田謙造『日本獣医学雑誌』(34)40-43
- 「絵巻物にみる中世獣医史料(2)」中井薫『日本獣医学雑誌』(34)9-20
- 「橋野路の短角牛の絵図絵馬」藤原弘『日本獣医学雑誌』(34)1-8
- 「橋野路の馬頭観世音(抄)」藤原弘『日本獣医学雑誌』(34)50
- 「江戸時代の馬の内臓解剖図と解剖記述について(抄)」松尾信一『日本獣医学雑誌』43(3)328-329
- 「[桑嶋流馬医書一六二番]について(抄)」村井秀夫『日本獣医学雑誌』(34)45-48

「和歌で綴る馬書」村井秀夫『日本獣医学雑誌』(34)35-36

## 27 書 簡

- 「順天堂院長 佐藤進のベルリンからの手紙(抄)」酒井シヅ『日本獣医学雑誌』43(3)304-305
- 「『長井長義先生明治四年欧米見聞録書翰』とその現代文訳」藤崎千代子『薬史学雑誌』32(2)217-229

## 28 書 誌 学

- 「三宅秀『神経系診断法』(一八七八年)」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(39)7-17
- 「坪井芳洲訳「羅篤氏医語韻府」について」泉彪之助『北陸医史』18(1)28-29
- 「田代三喜の新発見の医書『酬医頓得』の意義(抄)」遠藤次郎、中村輝子、奈倉道治『日本獣医学雑誌』43(3)354-355
- 「Eleazar Parmly の啓蒙書(1819年発行)の書誌学的研究(抄)」春日芳彦、森山徳長、本間孝、塩津二郎『日本歯科医学會々誌』22(1)40-41
- 「福岡・原三信氏家蔵『阿蘭陀外科術式図譜絵巻』についての考察(抄)」蒲原宏『日本獣医学雑誌』43(3)364-365
- 「亀井南冥著『病因備考』について(特に後藤良山著『病因考』との関連)(抄)」木下勤『日本獣医学雑誌』43(3)358-359
- 「『勅撰真本大同類聚方』について」後藤志朗『日本獣医学雑誌』43(1)85-99

- 「東京歯科大学所蔵「花澤文庫」の書誌学的研究(その1)蔵書分類について(抄)」塩津二郎、森山徳長、春日芳彦、長谷川正康、石川達也『日本歯科医史学会々誌』22(1)16-17
- 「『改正増補英語箋』明治5年版と6年版における付録の世界地名の比較—島柱潭増補本と卜部精二増補本—」下河部行輝『洋学資料による日本文化史の研究』(10)19-34
- 「緒方洪庵訳『扶氏經驗遺訓』での疑問(抄)」津下健哉『日本医史学雑誌』43(3)392-393
- 「緒方春朔『種痘必順辨』の書名について(抄)」富田英壽、手島仁、熊本熙史、久賀興亜、田中泰博、久賀征哉、武井一剛『日本医史学雑誌』43(3)396-397
- 「魯西亜国漂流人口書(二)」平位周作(提供)田中芳胤(解説)『忠田会誌』(7)26-40
- 「ロブリー・ダングリソンの『医学事典』—明治初期のわが国英米医学への貢献」深瀬泰旦『日本医史学雑誌』43(4)479-502
- 「ワードロップ「瀉血について」1835(抄)」藤倉一郎『日本医史学雑誌』43(3)382-383
- 「原典・古典の紹介 Bernard Connor の強直性脊髄炎についての記載(1695)」古川哲雄『神経内科』46(1)108-111
- 「小島宝素著・森立之写『河清寓記』—書名・人名事項索引—」町泉寿郎『日本医史学雑誌』43(4)525-545
- 「山脇東洋の『外台秘要方』版行について(抄)」町泉寿郎『日本医史学雑誌』43(2)275-276

- 「講御堂過去帳による藍屋家の系譜的研究」松木明知『日本医史学雑誌』43(4)415-422
- 「中川修亭の「麻薬考」の書誌学的研究(抄)」松木明知『日本医史学雑誌』43(3)306-307
- 「新発見の『啓迪集』古鈔本(抄)」真柳誠、矢数道明『日本医史学雑誌』43(3)352-353
- 「『盲聾記』の記事から一戦国時代の医師の日記(抄)」水谷惟紗久『日本医史学雑誌』43(3)372-373
- 「敦煌写本 本草集注序録・比丘含注写本」龍谷大学佛教研究所『龍谷大学』304
- 「新資料“美人解剖図”と“刑死者解体図”(抄)」和田和代史『日本医史学雑誌』43(3)330-331

## 29 小児科史

- 「先天性代謝異常症の新生児マス・スクリーニング その歴史と新たな展開について」青木菊麿『日本医用マスペクトル学会講演集』22 33-36
- 「児童虐待の歴史と現況」池田由子『臨床精神医学』26(1)5-10
- 「被虐待児症候群の子供のケアと家族へのかかわり 児童虐待の歴史」池田由子『小児看護』20(7)916-919
- 「通園療育の歴史と課題」片野隆司『小児の精神と神経』37(4)319
- 「Helicobacter pylori の歴史」小池通夫、奥田真珠美、小林

- 昌和、他『小児内科』29(10)1351-1356
- 「小児の腎疾患対策の歴史と今後の展望」酒井糾『公衆衛生』61(4)232-236
- 「総合保育の歴史」柴崎正行『保健の科学』39(10)673-678
- 「森鷗外三史伝からみた幕末明治期の小児死亡率 付・北条霞亭の死因について」白崎昭一郎『北陸医史』18(1)52-57
- 「日本の大学病院の小児精神医学的クリニックにおける外来患者の歴史的变化 名古屋大学病院からのデータの解析」『International Medical Journal』4(1)59-65
- 「小児期再生不良性貧血の治療の歴史と展望」月本一郎『小児内科』29(8)1057-1064
- 「我が国の中世期における小児科領域の医書にみられる“初生養護”の歴史的研究」広田嘩子、星山佳治、川口毅『昭和医学会雑誌』57(1)30-36
- 「こどもの医史学(12) 神経性食思不振症」深瀬泰旦『小児看護』(20)109
- 「こどもの医史学(13) ウイルヒョウの細胞病理学」深瀬泰旦『小児看護』(20)233
- 「こどもの医史学(14) ジョン・ベネットと白血病」深瀬泰旦『小児看護』(20)389
- 「こどもの医史学(15) ビシャの組織学説」深瀬泰旦『小児看護』(20)657
- 「こどもの医史学(16) 人類の夢と腎移植」深瀬泰旦『小児看護』(20)793

- 「こどもの医史学(17) モルガーニの『病気の座と原因』」深瀬泰旦『小児看護』(20)925
- 「こどもの医史学(18) アレルギー概念の誕生」深瀬泰旦『小児看護』(20)1051
- 「こどもの医史学(19) アレルギーの父 ピルケー」深瀬泰旦『小児看護』(20)1423
- 「こどもの医史学(20) 多産多死から少産少死へ」深瀬泰旦『小児看護』(20)1559
- 「こどもの医史学(21) 外国における小児死亡の推移」深瀬泰旦『小児看護』(20)1678
- 「こどもの医史学(22) 心身医学の誕生」深瀬泰旦『小児看護』(20)1805
- 「小児期急性リンパ球性白血病の治療の歴史と現状および課題」別所文雄『臨床血液』38(5)380-384

### 30 神経学史

- 「“シナプス”の100周年記念(1) シナプス研究における画期的な出来事の短い歴史(英文)」Anglade Philippe, Tsuji Shigeru『Zoological Science』14(4)533-537
- 「シェリントンと「シナプス」の起こり その1、その2」高垣玄吉郎『ミクروسコピア』14(1,2)18-22,88-91
- 「「世奴」から「神経」へ 江戸時代日本神経学のあけぼの」高橋昭『神経内科』46(3)313-320
- 「シナプス研究百年の歴史 コリン作動性シナプスへのフラ

ンスの貢献」辻繁、Anglade Philippe『ミクロスコピア』  
14(3)176-182

### 31 診断学史

「ロシア革命の遺伝子診断」上田國寛『臨床化学』26(Suppl. 2)  
27

「日本の心エコー図の歴史 特に思い出に残るもの」仁村泰治  
『循環科学』17(2)120-122

「心電学研究の歴史をめぐって 単極誘導心電図と0電位」真  
島三郎『心電図』17(2)198-202

### 32 整形外科史

「上腕骨近位端骨折の診療 分類法の歴史と治療法の変遷」衛  
藤正雄『Orthopaedics』10(7)1-10

「整形外科の歴史 ギリシャ・アレクサンドリア時代」蒲原宏  
『整形外科看護』2(1)98-103

「整形外科の歴史 中世医学の骨関節損傷治療 近世への足  
ぶみ」蒲原宏『整形外科看護』2(2)212-217

「整形外科の歴史 ルネサンス医学の骨関節損傷疾患の治療  
近世の夜明け前」蒲原宏『整形外科看護』2(3)326-331

「整形外科の歴史 17-8世紀医学の骨関節損傷疾患の治療  
近世初期から中期へのあゆみ」蒲原宏『整形外科看護』2(4)  
412-419

「整形外科の歴史 18世紀の骨関節変形治療デヴェンテルと

アンドリーの足跡」蒲原宏『整形外科看護』2(5)498-505  
「整形外科の歴史 18世紀の外科医たちと骨関節疾患」蒲原  
宏『整形外科看護』2(6)600-605

「整形外科の歴史 源流を開いた先達たち」蒲原宏『関東整形  
災害外科学会雑誌』28(臨増号外)23-24

「骨密度測定の歴史的背景・意義と各測定法の利点・欠点」佐  
藤光三『整形・災害外科』40(6)671-678

「特発性大腿骨頭壊死症調査研究班の歴史とその成果」二ノ宮  
節夫『Hip Joint』2313-18

### 33 精神医学史

「久保喜代二・光信幸「精神病の薬物療法」(その二-四)」『呉  
秀三先生記念精神科医療史資料通信』(39-41)25-29, 16-29,  
10-18, 10-18

「クリフォード・ピアスの署名」『呉秀三先生記念精神科医療  
史資料通信』(41)1-2

「合信氏『内科新説』より(頭痛、癲狂論)」『呉秀三先生記念精  
神科医療史資料通信』(40)1-10

「災害と精神科病院 森勝雄「関西風水害当時に於ける大阪府  
下精神病員被害状況報告」」『呉秀三先生記念精神科医療史  
資料通信』(41)28-33

「災害と精神科病院 河口宗一・長谷川隆元「昭和十一年二月  
二十一日大阪府南河内郡を震央とせる地震が当科入院患者  
に与へたる精神的影響に就て」」『呉秀三先生記念精神科医



- 療史資料通信』(41)34-37
- 「G・フィールディング・ブランドフォード『インサニティ・アンド・イツ・トリートメント』(一八八六年)より」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(39)1-6
- 「精神病者実験記事(その10-12)(第二四—三一例)」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(39-41)18-24, 11-15, 3-9
- 「津田昌利「神奈川県精神医療のあけぼの」」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(40)30-36
- 「津田昌利「平塚脳病院と戸塚病院について」」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(41)25-27
- 「別冊 寺山晃一論文選(その一)霊山庵おぼえ書き・福島県精神医療史雑記・定義の湯」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(40)
- 「『我が国における精神衛生施策について』(一九五三年)(完)」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(39)30-37
- 「日本の精神病学における遺伝学的研究の歴史(その一)(抄)」岡田靖雄『日本医学雑誌』43(3)288-289
- 「医療が開いた扉 第2の扉 子どもの遊びがヒント・ロールシヤッハ・テストの誕生」蔵方宏昌『ジャパンポスト』42(2)197-198
- 「認知行動療法と心身医療 認知行動療法の歴史と発展」坂野雄二『心身医療』9(10)1211-1215
- 「向精神薬開発の歴史と現況」融道男『医学と薬学』38(1)17-25

## 35 西洋医学史

- 「日本の伝統医学理論とオランダ医学」秋葉哲生『洋学史研究』(14)46-54
- 「エルサレムの聖ヨハネ騎士団病院」泉彪之助『医譚』(72)4214-4219
- 「リハにおける音楽療法 英国における音楽療法の歴史と現状」稲田祥宏『Journal of Clinical Rehabilitation』6(9)903-906
- 「フランス軍陣医学におけるヴァル・ドウ・グラス病院の役割(抄)」今泉孝『日本医学雑誌』43(3)386-387
- 「カナダに於ける歯科教育の歴史 第10報—1915-1919年間の歯科及び歯科教育の貢献者像—」尾島光栄、Kenji Kenneth SHIMIZU『日本歯科医学学会々誌』22(1)51-55
- 「ドイツ・ロマン主義医学とその遺産(抄)」小原正明『日本医学雑誌』43(4)549-550
- 「米国における臨床試験 その歴史・現状と看護職のかかわり」佐藤ゆか『看護』49(6,8)170-176, 196-203
- 「米国の博士論文にみる看護学教育研究の動向 看護学教育の歴史に関する研究」鈴木恵子、定廣和香子『Quality Nursing』3(7)750-758
- 「W. ハーヴィの精気と「問題」(1)—“Sanguis et spiritus unares”を截り口として—I. フェルネルの超越的精気に対して」月澤美代子『科学史研究』36(204)229-238

「アメリカ合衆国における精神看護学の歴史と傾向」パトリシア・アンダーウッド『精神科看護』(61)88-98

「清潔と水—19世紀英国における衛生観念の文化史的考察(1)—」福田真人『名古屋大学言語文化部言語文化論集』18(2)245-272

「古代エジプトの医学」古川明『けんさ』27(2)19-22

「アメリカのじん肺の歴史」吉野貞尚『産業衛生学雑誌』39(1)53

「アメリカ医療保険物語 医療保険の歴史的把握」渡辺敏一『薬事』39(6)1241-1243

### 37 生理学史

「血液循環論前史(2)(抄)」藤倉一郎『日本医史学雑誌』43(4)552-555

### 38 地方史

「埼玉県医史跡めぐり(50)—(52)志士 西川練造」石原昂『埼玉保険医新聞』(292-294)

「埼玉県医史跡めぐり(53)—(55)清水卯三郎」石原昂『埼玉保険医新聞』(295-297)

「埼玉県医史跡めぐり(56)—(61)女医第2号 生澤クノ」石原昂『埼玉保険医新聞』(298-301, 303-304)

「福岡県の医療監視の歴史と現状」犬丸正寛『日本公衆衛生雑誌』44(10(特別付録))1433

「明治初期における広島県立病院の役割と病院長たち(抄)」江川義雄『日本医史学雑誌』43(3)322-323

「福岡地方の2000年の医学の歴史(抄)」奥村武『日本医史学雑誌』43(3)264-277

「日中医薬文化交流史—博多を窓口として(抄)」小曾戸洋『日本医史学雑誌』43(3)238-254

「医学史研究に尽くした先人—京都北医師会会員を中心に」酒井シヅ『京都北医師会四十周年記念特集号』17-22

「佐賀藩の西洋医学受容とその影響」酒井シヅ『好生館史好生館百周年記念誌』10-18

「開拓使および札幌県における医術開業免状について(抄)」島田保久、長瀬清、横田一郎、菊田道彦、福井卓治、吉田信『日本医史学雑誌』43(3)320-321

「九州大学医学部の誕生と関連医史学資料について(抄)」曾田豊二『日本医史学雑誌』43(3)255-263

「八丈島に流された医師たち—八丈島流人銘々伝より—(抄)」中西淳朗『日本医史学雑誌』43(4)556-557

「緒方洪庵の適塾と筑後久留米藩について」中山茂春『忠田会誌』(7)15-24

「江戸期本草家の北陸への関心(一)山本溪山の能登半島・立山採薬紀行(抄)」正橋剛二『日本医史学雑誌』43(3)350-351

### 39 治療史

「今後の感染症の予防法と治療法の発展に向けての歴史的考

- 察とジェンナー、エールリッヒ、フレミング」Williams JD  
『感染症学雑誌』71(1)8-14
- 「体外循環を応用する難治性疾患の治療 体外循環治療の歴史と今後の展望」阿岸鉄三『診断と治療』85(1)11-15
- 「治療の歴史 脳蘇生法」有賀徹『治療学』31(8)1047-1050
- 「キナ樹皮渡来の伝説をめぐる、チンチョン伯爵夫人説とイエズス会説」泉彪之助『日本医史学雑誌』43(2)169-186
- 「治療の歴史 術後紅皮症から輸血後GVHDへ」井野隆史『治療学』31(5)649-655
- 「治療の歴史 ワクチン」岩本愛吉『治療学』31(11)1413-1415
- 「高血圧治療における併用治療の歴史と有用性 長期臨床試験から」上原譽志夫『Therapeutic Research』18(4)1093-1107
- 「呼吸管理の歴史」氏家良人『ICUとCCU』21(1)3-11
- 「治療の歴史 ステントが冠動脈形成術の主役になるまで」大沢秀文『治療学』31(9)1163-1168
- 「治療の歴史 シスプラチン」小川一誠『治療学』31(10)1285-1288
- 「低体温の脳保護作用 その歴史的あゆみと現在の基礎的知見」片岡喜由『日本集中治療医学会雑誌』4(1)11-17
- 「テオフィリン療法の歴史 ガイドラインをふまえて」可部順三郎『喘息』10(1)10-16
- 「わが国における在宅酸素療法の歴史と現状」川上義和『日本医師会雑誌』117(5)663-667
- 「サイコオンコロジーとがん患者のQOL サイコオンコロジーの歴史と概念」河野博臣『心身医学』37(2)105-113
- 「脳動静脈奇形の病態と治療の歴史的考察」佐野圭司『Clinical Neuroscience』15(5)478-481
- 「抗ウイルス薬研究の歴史と今後の展開」茂田志郎『感染症学雑誌』71(臨増)59
- 「消化器癌内視鏡治療の歴史」嶋尾仁『消化器癌』7(1)8-12
- 「結核治療の歴史 化学療法の出現まで」島尾忠男『BIO Clinica』12(1)66-69
- 「抗生物質の歴史 Penicillinの発見から」清水喜八郎『BIO Clinica』12(2)144-147
- 「目で見る人工腎臓物語 人工腎臓(血液透析) 1980年代の慢性透析の概要」白井洸『Medical Postgraduates』35(1)1-8
- 「抗生物質によるエンドトキシン血症エンドトキシン放出にかんする研究の歴史的変遷」谷徹、花澤一芳『臨床外科』52(1)65-69
- 「血液製剤の正しい使い方 わが国における輸血療法の歴史」遠山博『臨床成人病』27(6)750-754
- 「Ceteris Paribus から二重盲検法まで 歴史的考察」豊倉康夫『神経治療学』14(2)87-93
- 「治療の歴史 骨粗鬆症の診断と治療」中塚喜義『治療学』31(2)251-256
- 「Ca 拮抗薬の歴史と進歩」橋本敬太郎『循環科学』17(3)224

-226

「輸血 献血の歴史と現状 献血者実数は減少傾向にあり血液事業の展開はかならずしも安泰ではない」前田義章『からだの科学』(194)35-39

「治療の歴史 うつ病の治療史 抗うつ薬を中心に」森温理『治療学』31(6)761-764

「脳底体温療法その基礎と臨床 低体温療法の歴史的背景と基礎実験の成果」柳瀬尚人、片岡喜由『集中治療』9(6)613-624

「輸血の歴史的変遷と現在の考えかた」湯浅晋治『検査と技術』25(7)12-16

#### 40 伝 記

「赤城信一について(第二報)(抄)」上田智夫・小竹英夫・宮下舜一・吉田 信『日本医史学雑誌』43(3)368-369

「続名医の足跡を訪ねて⑦軟部人類学を提唱した足立文太郎」『Medical Tribune』30(41)18

「先達医家の肖像 <71> Thomas Addison(1793-1860)」酒井シヅ『Medical Digest』(347)巻末

「アヴィセンナ『医学の歌』(13)」志田信男(解釈・訳注)『伝承と医学』(13)4-15

「日本における老年医学研究の流れ 尼子先生と浴風会病院の果たした役割」大友英一『日本老年医学会雑誌』34(11)890-895

「日本における老年医学研究の流れ 尼子先生と浴風会病院の果たした役割(抄)」大友英一『日本老年医学会雑誌』34(臨増)56

「荒川保雄：虱に賭けた40年の生涯(抄)」佐分利保雄『日本医史学雑誌』43(4)560

「その後の「飯沼慾齋」研究」水野瑞夫『岐阜薬科大学紀要』(46)1-11

「慾齋の遺稿「亜麻」」『慾齋研究会だより』(77)1

「続名医の足跡を訪ねて⑤ウイルスの病原体を突き止めた稲田龍吉」『Medical Tribune』30(33)16

「今村源右衛門英生の筆跡を求めて(2)」片桐一男『洋学史研究』(14)28-37

「人文主義的医師ヨハン・ウインテル—彼の著作と彼、および当時のペスト観について—」滝上正『科学医学資料研究』(272)1-9

「ヨハン・ウインテル Johan Winter について(その1、2)：著作の紹介—ペスト残影シリーズ その6、7—(抄)」滝上正『神奈川医学会雑誌』24(1,2)156-157, 337-338

「医のことば(96)上田秋成」荒井保男『新薬と治療』(408)34-36

「宇田川榕庵の宗門改め証文」高橋輝和『洋学資料による日本文化史の研究』(10)15-17

「北海道と内村祐之 小竹英夫「内村祐之」(北海道の医学教育)」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(41)19-22

- 「北海道と内村祐之 千葉壽良「内村祐之教授とカルルス温泉」『呉秀三先生記念精神科医療史資料通信』(41)23-24
- 「江口裏の欧州行記事および履歴書」小関恒雄『医譚』(71)4161-4174
- 「先達医家の肖像<74> Wilhelm Heinrich Erb(1840-1921)」酒井シヅ『Medical Digest』(350)巻末
- 「先達医家の肖像<75> Ferdinand von Hebra(1816-1880)」酒井シヅ『Medical Digest』(351)巻末
- 「Wilhelm Heinrich Erb (1840-1921) その生涯と神経学への寄与」高橋昭『神経内科』47(2)220-232
- 「医のことば(97)大原八郎」荒井保男『新薬と治療』(409)42-44
- 「医のことば(91)大村益次郎」荒井保男『新薬と治療』(403)40-42
- 「続名医の足跡を訪ねて④ 性周期のなぞを解明した荻野久作」『Medical Tribune』30(28)22
- 「お玉が池種痘所の設立に参加した上山藩医奥山玄仲(抄)」深瀬泰旦『日本医史学雑誌』43(3)398-399
- 「慾斎愛蔵の小野蘭山肖像画」『慾斎研究会だより』(76)1
- 「懸田克躬先生のこと(抄)」岡田靖雄『日本医史学雑誌』43(1)124-126
- 「人と時代 カハールと小脳」高比良英雄『ミクروسコピア』14(4)246-252
- 「ローマ時代の名医ガレノスの生地を訪ねて」飯野晃啓『解剖

学雑誌』72(4)365

- 「川原汎先生 日本神経内科学の創始者」高橋昭『現代医学』45(2)373-378
- 「川原汎とその著『内科彙講—神経系統篇』—刊行百年を記念して—(抄)」高橋昭『日本医史学雑誌』43(3)290-291
- 「北里柴三郎と熊本 その闘魂」篠田達明『日本体質学雑誌』59(2)73-76
- 「続名医の足跡を訪ねて③ 結核撲滅に尽力した熊谷岱蔵」『Medical Tribune』30(24)12
- 「『解体新書』の原著者 J・A・クルムスについて新史料(抄)」石田純郎『日本医史学雑誌』43(3)360-361
- 「大英図書館のケンペル資料にみる日本の病名および病気」ヴォルフガング・ミヒェル『洋学史研究』(14)1-9
- 「鍼灸老舗の人々 駒井一雄(6-15)」上地栄『医道の日本』56(3-12)198-202, 214-217, 189-192, 189-193, 186-189, 193-197, 215-218, 214-217, 214-217, 210-214
- 「<宗田一先生追悼論文> 佐伯理一郎と京都(八)『普通看病学』について」長門谷洋治『啓迪』(15)43-50
- 「P. F. シーボルトと日本の医学(抄)」石山禎一『神奈川医学会雑誌』24(1)157-159
- 「シーボルトと鰻」濱中淑彦『愛知医報』(1488)85-86
- 「von Siebold の発見された文書(第一部)江戸時代の日本とオランダとの間の交換の要約、及びバタビアのオランダ領インド諸国の総督への von Siebold からの書簡(英文)」Ta-

- kenoshita Seiichi, Vos Frits, van Gulik W. R., 他『The Kitakanto Medical Journal』47(6)453-460
- 「シーボルト生誕 200 年記念国際医学シンポジウム見聞記」池田和彦『ミクロスコピア』14(1)30-36
- 「続名医の足跡を訪ねて⑥ 赤痢菌を発見した志賀潔」『Medical Tribune』30(37)18
- 「志賀潔 家系とその周辺」志賀亮『東北のコロニー』(30)3-5
- 「古典あれこれ 『大外科学』を著した中世外科学の泰斗 Guy de Chauliac」犬山征夫『Johns』13(5)802-808
- 「明治期ドイツ医学の導入とスクリバ博士の遺産」永井政勝『脳神経外科』25(9)859-863
- 「追悼 宗田一日本医史学会常任理事」岩治勇一、古西義麿、寺畑喜朔、岩井鉦治郎、末中哲夫、石田純郎、中川米造、半井英江『医譚』(71)4183-4194
- 「宗田一先生追悼特集 宗田一先生略歴・追悼文」蒲原宏、矢数道明、山中太木、大塚恭男、石山洋、末中哲夫、中山沃、長門谷洋治、石田純郎、横田耕三、高島文一、杉立義一、小石秀夫、北小路博央、奥沢康正、和田和代史、石原理年『啓迪』(15)1-20
- 「循環器疾患研究を支えた人々 操担道」森博愛『Cardiac Practice』8(2)258-259
- 「陝西省耀県に孫思邈の故郷を訪ねて」中西淳朗『JMC』(64)34-35
- 「明治の精神科医 高松彝」藤田俊夫『医譚』(72)4220-4230
- 「高嶺徳明の補唇術に関する考察」大鶴正満『沖縄県医師会報』(340)2-10
- 「『田原結節の発見者 田原淳』補遺(抄)」富田達夫『日本医史学雑誌』43(3)292-293
- 「治療の歴史 ワクチニアウイルスジェンナーより現代まで」加藤四郎『治療学』31(4)519-523
- 「衛生学者坪井次郎業績目録」泉彪之助『日本医史学雑誌』43(1)101-111
- 「『鉄腕アトム氏との出会い』その後」深瀬泰旦『川崎市医師会会報』(232-236)94-97, 87-91, 67-72, 55-61, 52-58
- 「神戸養老院の創立者 寺島ノブへの業績」稲垣裕子、木下安子『医学史研究』(72)464-465
- 「パストゥール着想の外科無菌法を開発したテリヨン」古川明『けんさ』27(1)21-24
- 「続名医の足跡を訪ねて⑧皮膚科・泌尿器化学の先駆者土肥慶蔵」『Medical Tribune』30(46)22
- 「中川米造先生 業績集」『医学史研究』(72)441
- 「中川米造先生をしのぶ」東田敏夫、長門谷洋治、谷荘吉、佐藤任、小松良夫『医学史研究』(72)448-453
- 「中天游顕彰記念行事」『医譚』(72)4255
- 「塩化カルシウム一件と中原市五郎(抄)」新藤恵久『日本歯科医史学会々誌』22(1)31
- 「続名医の足跡を訪ねて⑨ 近代医療制度を築いた長与専齋」

- 『Medical Tribune』30(50)34
- 「偉大な忍性の活動はなぜ長続きしなかったか(抄)」杉田暉道  
『神奈川医学会雑誌』24(2)337
- 「野口英世誕生120年よせて」『ながはま』(23 終刊)1-86
- 「原典・古典の紹介 Bastian の法則」古川哲雄『神経内科』  
46(3)308-312
- 「先達医家の肖像<73> Karl Adolph von Basedou(1799-1854)」  
酒井シヅ『Medical Digest』(349)巻末
- 「外科医 華岡青洲」酒井シヅ『ヴィベーレ』(3)18-19
- 「古典あれこれ 華岡青洲の生涯と仕事—耳鼻咽喉科領域の手術を中心にして」犬山征夫『Johns』13(1)96-103
- 「華岡青洲と乳癌の手術」酒井シヅ『Clinician』(457)2-5
- 「医療が開いた扉 第3の扉 「ダイエット」の語源とヒポクラテス医学」近藤均『ジャパンポスト』42(3)197-198
- 「藤浪鑑の医史的検証 附、藤浪肉腫ウイルス・遺伝子の研究」杉立義一『日本医史学雑誌』43(1)3-26
- 「日本の脳研究者たち 布施現之助」岩間吉也『Brain Medical』9(3)298-304
- 「江戸幕府御典医関東船橋氏の略史(抄)」奥富敬之『日本医史学雑誌』43(3)370-371
- 「科学技術の開拓者たち 14 失語症と大脳言語領域の対応を発見したポール・プロカ」月澤美代子『科学技術ジャーナル』1997(5)38-39
- 「医療が開いた扉 第5の扉 解剖学者ヴェサリウスが説くダ

- イジェスト本の功罪」近藤均『ジャパンポスト』43(5)197-198
- 「アメリカと日本におけるヘボン(抄)」大滝紀雄『日本医史学雑誌』43(1)119-122
- 「アブラハム・ボスの透視画法書」磯崎康彦『洋学史研究』(14)38-45
- 「医のことば(94)本間玄調」荒井保男『新薬と治療』(406)44-46
- 「本間玄調について(抄)」荒井保男『日本医史学雑誌』43(4)558
- 「前野良沢と一節截」片桐一男『洋学史研究』(14)72-73
- 「先達医家の肖像<72> Albertus Magnus(1193-1280)」酒井シヅ『Medical Digest』(348)巻末
- 「フランソワ・マジャンディ(医学公開講義)」クロード・ベルナル／辰野美紀(訳)『科学医学資料研究』(273)1-15
- 「適塾の塾頭松下元芳(筑後久留米藩医)の紹介(抄)」中山茂春『日本医史学雑誌』43(3)390-391
- 「同窓会名簿生存率に見る戦争の傷痕—丸山博先生を偲んで—」原一郎『医学史研究』(72)472-494
- 「続名医の足跡を訪ねて② 日本の臨床神経学の先達 三浦謙之助」『Medical Tribune』30(19)14
- 「医療が開いた扉 第4の扉 江戸時代の医師三浦梅園のトータルな人間観察」近藤均『ジャパンポスト』42(4)197-198
- 「医のことば(93)エリ・メチニコフ」荒井保男『新薬と治療』(405)32-34

- 「モーゼス・マイモニデスの生涯(抄)」泉彪之助『日本医史学雑誌』43(3)378-379
- 「本居宣長の医学思想と生命観」東川佐枝美『名古屋市立大学看護短期大学部紀要』(9)17-23
- 「医のことば(95)山極勝三郎」荒井保男『新薬と治療』(407)34-36
- 「八束村(岡山県)時代の湯楨ます(1904-1991)」進彩永、石田純郎『医譚』(72)4232-4241
- 「医のことば(92)吉岡弥生」荒井保男『新薬と治療』(404)36-38
- 「先達医家の肖像<70> Justus von Liebig(1803-1873)」酒井シヅ『Medical Digest』(346)巻末
- 「古典あれこれ 口蓋裂および舌癌に対する新しい手術法を開発した Philibert Joseph Roux」犬山征夫『Johns』13(3)506-512
- 「科学技術の開拓者たち 17 微小世界の発見者アントニ・ファン・レーウエンフック」月澤美代子『科学技術ジャーナル』1997(9)30-31

#### 41 伝記(双)

- 「<宗田一先生追悼論文> 荻野元凱と徳輿のことども」奥沢康正『啓迪』(15)26-31
- 「<宗田一先生追悼論文> 河口信任と原田維祺」杉立義一『啓迪』(15)21-25

- 「医療が開いた扉 第7の扉 種痘で知られるジェンナーと「その他大勢」の人々」近藤均『ジャパンポスト』43(7)197-198
- 「ウイリアム・ウィリスと写真師 島霞谷(抄)」中西淳朗『日本医史学雑誌』43(3)388-389
- 「宇田川玄隨が江馬蘭齋に出した手紙(2)―蘭齋と杉田玄白との出会い―」幸田正孝『友の会だより(津山洋学資料館)』(30)2-4
- 「宇田川玄隨が江馬蘭齋に出した手紙(3)―蘭齋が杉田玄白から学んだこと―」幸田正孝『友の会だより(津山洋学資料館)』(31)2-4
- 「宇田川榕庵とシーボルトの出会い」高橋輝和『洋学資料による日本文化史の研究』(10)1-13
- 「江戸蘭学の元締 桂川家の春秋」中西淳朗『忠田会誌』(7)1-14
- 「小島宝素・海保漁村の天保十三年の京都訪書行について(抄)」町泉寿郎『日本医史学雑誌』43(3)356-357
- 「古典あれこれ 初期の副鼻腔 X線診断 V(結)―Macintyre, Philip, Ino Kubo―」飯沼壽孝『Johns』13(6)946-948
- 「古典あれこれ 止血鉗子を考案したペアンとモンマルトルの画家ロートレック」犬山征夫『Johns』13(12)1856-1862
- 「古典あれこれ 線診断 IV―Coakley, Caldwell, Waters―」飯沼壽孝『Johns』13(2)234-237
- 「古典あれこれ 打診法を発明したアウエンブルッガーと発展・普及させたコルヴィザール」犬山征夫『Johns』13(7)



1096-1102

- 「志賀潔と北里柴三郎 赤痢菌発見百年を記念して」中瀬安清  
『東北のコロニー』(30)7-15
- 「シュルレアリスト Andre Breton の見た Joseph Babinski」古川哲雄『神経内科』47(1)119-124
- 「上皮の概念の成立に果たしたヘンレとケリカーの役割(抄)」藤田尚男『日本医史学雑誌』43(3)326-327
- 「鷹見泉老退隠口碑と鷹見家歴史資料のはざま」石川治『洋学史研究』(14)55-71
- 「高岡長崎家と京都小石究理堂—医家門人帳研究余—」正橋剛二『医譚』(71)4175-4182
- 「玉井忠田と松下家・牛島家・中山家との関係略系図」中山茂春『忠田会誌』(7)25
- 「忠田所蔵書翰 広瀬家と玉井忠田(二)(嘉永—安政四)」田中芳胤(解説)『忠田会誌』(7)41-60
- 「追悼—木村有香先生と悠斎のヤナギ」邑田裕子『悠斎研究会だより』(76)7-8
- 「てんかんだった偉人たちの話 文学作家フローベルと天才画家ゴッホ」金澤治『治療』79(11)2521-2526
- 「土肥慶蔵による奥村良筑の研究と顕彰」長門谷洋治『北陸医史』18(1)61-72
- 「名古屋と汪兆銘 「芳賀圭五博士の手記」を併せて」日比野進『現代医学』45(2)369-372
- 「日本及び中国の脳解剖の先駆者—河口信任と王清任(抄)」邵

沛『日本医史学雑誌』43(3)324-325

- 「高峰家と高峰讓吉」太田久夫『北陸医史』18(1)1-5
- 「森島中良と桂川甫周」石上敏『洋学資料による日本文化史の研究』(10)49-65
- 「我が家の医学史 その1—その4(最終回)」北小路博央『Schneller』(25-28)23-25, 24-26, 23-25, 20-22

## 42 伝染病史・防疫史

- 「ジロラモ・フラカストロの伝染理論」伊藤和行『日本医史学雑誌』43(1)59-68
- 「江戸の流行病い」酒井シヅ『江戸学入門』59-73
- 「疾病と文明 近世社会とコレラ」酒井シヅ『言語』26(7)10-17
- 「ペスト残影シリーズ その8 ライン川中流域に「ペスト残影」を求めて(抄)」滝上正『日本医史学雑誌』43(4)560-561
- 「生体実験による結核予防法の確立(抄)」美馬聰昭、国中るみ子『日本医史学雑誌』43(3)402-403
- 「[現場における研究のすすめ] 疫学研究の歴史と成果」山中克巳『公衆衛生』61(11)794-799

## 43 東洋医学史

- 「<口絵> 目でみる漢方史料館(109)、(110)香川修庵の遺墨(1)、(2)」『漢方の臨床』44(6,7)2-4
- 「中国のコール・タール等精製作業におけるがん死亡 歴史

- 的コーホート調査から」Liu Ning, Wang Zhonxu, Dong Depu, 他『Journal of Occupational Health』39(4)325-330
- 「中国歴代の名医肖像伝記 32 馬 培之(マペイツー)」『漢方医薬新聞』(206)5
- 「中国歴代の名医肖像伝記 33 費伯雄(フェイ・ポーション)」『漢方医薬新聞』(212)6
- 「中国歴代の名医肖像伝記 34 華 佗(ファツオ)」『漢方医薬新聞』(216)4
- 「中国歴代の名医肖像伝記 35 淳于意(チュン・イーイー)」『漢方医薬新聞』(217)2
- 「中国歴代の名医肖像伝記 36 伊 尹(イー・イン)」『漢方医薬新聞』(219)5
- 「中国歴代の名医肖像伝記 37 涪 翁(フーウエン)」『漢方医薬新聞』(220)5
- 「中国歴代の名医肖像伝記 38 岐 伯(チーポ)」『漢方医薬新聞』(221)4
- 「敦煌文書 O. 六一三(露)と P. 三二八七(仏)の合致(抄)」荒尾敏雄『日本医学雑誌』43(3)342-343
- 「方技概説(抄)」家本誠一『神奈川医学会雑誌』24(2)338-340
- 「居延漢簡に見る疾病と傷寒の概念(抄)」猪飼祥夫『日本医学雑誌』43(3)340-341
- 「中国名医外伝 9 滑寿(伯仁)伝」今村神鍼『医道の日本』56(5)186-192
- 「中国名医の故郷を訪ねて 1 竇漢郷(広平肥郷)編」今村神鍼、李理『医道の日本』56(3)162-171
- 「中国名医の故郷を訪ねて 2 広平肥郷鍼灸の聖地、扁鵲廟編」今村神鍼、李理『医道の日本』56(8)185-192
- 「中国名医の故郷を訪ねて 3 鍼灸の聖地、扁鵲廟編」今村神鍼、李理『医道の日本』56(11)194-200
- 「世界の伝統医学 アボリジニ 歴史的分脈におけるオーストラリア先住民「アボリジニ」の「伝統医療」の役割」氏家千絵美『医道の日本』56(11)5-9
- 「宮内庁書陵部所蔵、中国第一の針灸証治図説『針灸捷徑』(抄)」王鉄策『日本医学雑誌』43(3)334-335
- 「入門：内科医のための漢方医学 漢方医学の歴史と現況」岡部哲郎『内科』79(1)169-173
- 「『崎館箋臆』について—清医・胡兆新の幕府医官との筆談について(抄)」郭秀梅『日本医学雑誌』43(3)332-333
- 「中国上代における死生観」岸本良彦『明治薬科大学研究紀要』(27)1-10
- 「病院薬剤師の基礎漢方 漢方医学の歴史、主な日本古医書」金成俊『薬事新報』(1962, 1964)33-38, 25-30
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(104)『歴代名医図姓氏』の神農画像」小曾戸洋『漢方の臨床』44(1)2-4
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(105)『歴代名医図姓氏』の黄帝画像他」小曾戸洋『漢方の臨床』44(2)2-4
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(106)『歴代名医図姓氏』の扁鵲・倉公・張仲景・華佗像」小曾戸洋『漢方の臨床』44(3)2-4

- 「名古屋市立大学図書館大神文庫古医書目録」小曾戸洋、荻原幸夫、名古屋市立大学図書館田辺通分館『漢方の臨床』44(4) 59-74
- 「世界の伝統医学 16 日本の伝統医学」酒井シヅ『医学のあゆみ』181(3)237-240
- 「伝統医学の豊かさと知恵に学ぶ」酒井シヅ『Holistic Magazine』(97)8-11
- 「中医鍼灸名家 陳作霖臨証経験 経絡分証 肝脾併調」澤井万全『東洋医学』25(2)62-66
- 「ケガレの思想の歴史的展開(抄)」杉田暉道『日本医史学雑誌』43(4)561-562
- 「仏教医学の歴史的展望と現代における役割」杉田暉道『アーユルヴェーダ研究』(27)2776-2782
- 「〈幻注〉(『北里研本』)に基づく『史記』倉公列伝の症例研究 (一)―(三)」杉山広重『漢方の臨床』44(3-5)51-56, 48-58, 69-84
- 「正倉院御物中の石薬と益富寿之助氏の調査について」杉山広重『漢方の臨床』44(7)77-87
- 「古典からみた糖尿病の研究 『千金翼方』より(2)」須藤一『東洋医学』25(3)33-36
- 「吉益東洞の天命説について―中国古代医学思想との連関から―」館野正美『日本医史学雑誌』43(4)459-478
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(114)華岡青洲と中神琴溪の書幅」多留淳文『漢方の臨床』44(11)2-4

- 「北宋官刻医書の民間への流通(抄)」陳捷、小曾戸洋『日本医史学雑誌』43(3)286-287
- 「世界の伝統医学 15 伝統医学と国際保健」津谷喜一郎『医学のあゆみ』181(2)166-170
- 「漢方医学 過去・現在・未来」寺澤捷年『日本東洋医学雑誌』48(2)163-176
- 「中国医学の生命観と衛生思想(抄)」陶粟爛『日本歯科医史学会々誌』22(1)12
- 「中国の解剖学書にみる東洋医学の思想(その1)(抄)」陶粟爛『日本歯科医史学会々誌』22(1)50
- 「チベット医学の歴史と伝承」トガワ・リンポチェ『医道の日本』56(11)185-193
- 「『寿域神方』の瀉血療法(抄)」友部和弘、王鉄策、小曾戸洋『日本医史学雑誌』43(3)338-339
- 「〈宗田一先生追悼論文〉チベット医学史瞥見」中井脩太郎『啓迪』(15)51-54
- 「『食療』と西域の医学―油、酥、蜜を配合した処方の意義―」中村輝子、遠藤次郎『漢方の臨床』44(6)65-76
- 「世界の伝統医学 12 フランスおよびドイツにおける区催眠医学」成瀬悟策『医学のあゆみ』180(2)135-137
- 「中国延边居住朝鮮族の漢方医療利用に関する調査 韓国慶南晋州市との比較」南銀祐、朴基萬、洪庚燮、他『保健の科学』39(10)725-732
- 「世界の伝統医学 13 アラブ伝統医学」本多義昭『医学のあゆみ』

- み』180(3)201-203
- 「宋版傷寒論の三陰三陽編の成立について—異本との条文比較による検討—(抄)」牧角和宏『日本医史学雑誌』43(3)282-283
- 「香川修庵・南洋の遺墨解説」町泉寿郎『漢方の臨床』44(7)47-76
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(113) 漢詩集『呉鳳集』」町泉寿郎『漢方の臨床』44(10)2-4
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(108) 宮内庁書陵部所蔵の古鈔本『千金方』遺唐使将来本による唐代旧態本」真柳誠『漢方の臨床』44(5)2-4
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(107) 宮内庁書陵部所蔵の宋版本草書『本草衍義』『新編類要図註本草』」真柳誠『漢方の臨床』44(4)2-4
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(112) 現存唯一の元『「家伝」日用本草』八巻本」真柳誠『漢方の臨床』44(9)2-4
- 「中国で失われ日本に現存する中国医書—内閣文庫所蔵本の分析—(抄)」真柳誠、王鉄策『日本医史学雑誌』43(4)551-552
- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(115) 宋改を経ない『千金方』の古版本2種」真柳誠、小曾戸洋『漢方の臨床』44(12)2-4
- 「古典を臨床に生かす 傷寒論の読み方 巻第六(354-356)」三谷和男『東洋医学』25(3)38-41
- 「『内経』「真」字考(抄)」宮川浩也『日本医史学雑誌』43(3)284

-285

- 「〈口絵〉目でみる漢方史料館(111) 明治期漢医唱和『仙桃集』」矢数道明、町泉寿郎『漢方の臨床』44(8)2-4
- 「ことわざ東洋医学 16 酒は百薬の長」山本徳子『医道の日本』56(3)176-177
- 「ことわざ東洋医学 17 新しい医者と新しい墓へは行くな」山本徳子『医道の日本』56(4)206-207
- 「ことわざ東洋医学 18 薬石功なし薬石の言」山本徳子『医道の日本』56(5)184-185
- 「ことわざ東洋医学 19 薬を売る者は両眼 薬を用いる者は一眼 薬を服する者は無眼」山本徳子『医道の日本』56(6)162-163
- 「ことわざ東洋医学 20 薬を売る者は両眼 薬を用いる者は一眼 薬を服する者は無眼—その2—」山本徳子『医道の日本』56(7)180-181
- 「ことわざ東洋医学 21-23 急病に悪日無し—その1—3—」山本徳子『医道の日本』56(8, 9, 11)174-175, 172-173, 204-205
- 「中国文化における医学史 明清代の医薬学の新発展」吉田荘人『東洋医学』25(10-12)74-77, 71-75, 76-79
- 「中国文化における医学史 本草学書の校訂と特効薬」吉田荘人『東洋医学』25(1)73-75
- 「中国文化における医学史 著名な古典」吉田荘人『東洋医学』25(2)74-77
- 「中国文化における医学史 「四部医典」著名な医者」吉田荘

人『東洋医学』25(3)61-63

「中国文化における医学史 医事制度」吉田荘人『東洋医学』25(4)71-72

「中国文化における医学史 外国との医学交流」吉田荘人『東洋医学』25(5)72-73

「中国文化における医学史 伝統医学の全盛期(1)-(4)」吉田荘人『東洋医学』25(6, 7, 8, 9)78-81, 74-75, 74-77, 68-74

「中国伝統医学と道教(第18回)『水滸伝』から(抄)」吉元昭治『日本医史学雑誌』43(3)278-279

「世界の伝統医学14 ドイツの伝統医学」Heidrun Reisenweber『医学のあゆみ』180(4)255-257

#### 44 内科史

「自己免疫性肝疾患の概念 歴史とその変遷」相澤良夫、戸田剛太郎『医学と薬学』37(5)1075-1081

「がん遺伝子、がん抑制遺伝子発見の歴史」黒木登志夫『蛋白質・核酸・酵素』42(10)1461-1466

「肝炎ウイルス研究の歴史と展」佐々木博『医報とやま』(1192)1-17

「心身症の絶食療法 絶食療法の歴史と方法」鈴木仁一『心身医療』9(8)923-928

「読んで役に立たない血液ガスの話(その1)歴史の面白さを知らせたい」諏訪邦夫『LiSA』4(4)320-326

「不定愁訴の診断と治療 不定愁訴の歴史の変遷」中野弘一、

長谷川久見子『医学のあゆみ』181(12)1009-1012

「序 蛋白尿の歴史」成田光陽『腎と透析』42(1)17-19

「老年学の歩み」原澤道美『日本老年医学会雑誌』34(臨増)51

「リウマトイド因子の歴史と臨床」廣瀬俊一『リウマチ』37(2)149-150

「冠動脈インターベンションの歴史と現況」光藤和明『循環科学』17(1)78-81

「心房差細動の歴史」山口巖『循環科学』17(1)8-9

「経皮経肝の胆管ドレナージの歴史の変遷ならびに現時点における適応と問題点」吉田雅博『日本消化器外科学会雑誌』30(2)333

「肺気腫の歴史 気腫の発見から COPD まで」渡辺憲太朗、吉田稔『臨床医』23(6)806-812

#### 45 皮膚科史

「ケラチノサイトの恒常性維持機構 15年研究史」猪原慎一『皮膚』39(2)123-133

「歴史の中の皮膚疾患 画家・モディリアニを生み出したとされる発疹チフス」酒井シヅ(監修)『PLUS ONE』4(4)12-13

「歴史の中の皮膚疾患 梅毒疹に脅えながら数多くの名曲を残したシューベルト」酒井シヅ(監修)『PLUS ONE』4(2)12-13

「歴史の中の皮膚疾患 室町幕府8代将軍・足利義政」酒井シヅ(監修)『PLUS ONE』4(1)12-13

「アトピー性皮膚炎 その研究の進歩と変遷」古江増隆『日本小児皮膚科学会雑誌』16(2)151-156

#### 46 泌尿器科史

「尿道下裂の手術の歴史」生駒文彦『日本小児泌尿器科学会雑誌』6(1)40

「視尿術から科学的検尿法まで」深瀬泰旦『川崎市小児科医学会誌』(29)14-23

「ウロスコピーから科学的検尿法へ」深瀬泰旦『川崎市小児科医学会誌』(29)14-23

「前立腺の認識と命名の歴史をめぐる」藤田尚男『臨床と研究』74(2)265-273

#### 47 病院史

「東京都養育院から東京都老人医療センターへ」小澤俊男『日本老年医学会雑誌』34(臨増)56-57

「金沢病院医事集談会の沿革」寺畑喜朔『北陸医史』18(1)44-51

#### 49 病理学史

「考古学 古病理学の世界 古病理学の歴史 最初の人類にあらわれた病気」鈴木隆雄『The Bone』11(3)155-160

「考古学 古病理学の世界 古病理学の歴史 日本における古病理学の黎明(1)」鈴木隆雄『The Bone』11(4)117-121

「考古学 古病理学の歴史 ネアンデルタール人骨をめぐる」鈴木隆雄『THE BONE』11(1)127-132

「考古学 古病理学の世界 古病理学の歴史 ミッシング・リングの病気」鈴木隆雄『THE BONE』11(2)141-145

「〈宗田一先生追悼論文〉 虫垂と虫垂炎の解剖学的・病理学的認識並びに虫垂切除術」藤田俊夫『啓迪』(15)32-42

#### 50 風俗史

「オランダ絵図にみられる風俗について(抄)」上瀉口武、嶋村昭辰、小林繁『日本歯科医史学会誌』22(1)34

#### 51 仏教医学史

「『法華経』にみる医療(抄)」杉田暉道『日本医史学雑誌』43(3)280-281

#### 52 法医学史

「医療が開いた扉 第8の扉 精細になる父子鑑定 希薄になる父子の絆」近藤均『ジャパンポスト』43(8)197-198

#### 54 本草学史・博物学史

「小野蘭山・蕙畝父孫と幕府医学館の本草学I-IV」遠藤正治『慾齋研究会だより』(76-79)2-6, 2-8, 2-8, 2-7

「浅井貞庵と尾張の本草学(抄)」遠藤正治『日本医史学雑誌』43(3)344-345

「リヨンにおける医学小史(1)ークロード・ベルナル博物館ー(抄)」小林晶『日本医史学雑誌』43(3)380-381

「江馬式蒸気風呂と薬草(抄)」中西淳朗『日本医史学雑誌』43(1)122-124

「日本における本草の歴史と民族薬物学」難波恒雄『和漢医薬学雑誌』14(2)69-80

## 55 麻酔学史

「アヘンとモルヒネーその用語の由来と歴史および日本の医学への伝播」石田純郎『洋学資料による日本文化史の研究』(10)35-47

「医療が開いた扉 第11の扉 アヘン・モルヒネ・ヘロインの恐怖ー「阿片法」判定100周年ー」近藤均『ジャパンポスト』43(11)197-198

「クロロホルム麻酔について」宮崎正夫『薬史学雑誌』32(1)33-37

## 57 薬学史

「Employment of Opium and Its Alkaloids in European, Especially Polish Therapeutics (19-20th Century) and the Consequences of Abuse of Narcotic Analgesics」Iwona ARABAS『薬史学雑誌』32(1)18-25

「Terra Japonica: カテコールアミン類の短い歴史」Stern Gerald『Progress in Medicine』17(2)455-465

「モダニスト芸術と薬局」A. M. CARMONA-CORNET『薬史学雑誌』32(1)82-87

「下山順一郎の医薬分業論」天野宏、尾花良枝、杉原正泰『薬史学雑誌』32(2)130-134

「中濱東一郎の医薬分業断行論」天野宏、尾花良枝、杉原正泰『薬史学雑誌』32(2)145-149

「長谷川泰の医薬分業論」天野宏、尾花良枝、杉原正泰『薬史学雑誌』32(2)135-139

「福原有信の医薬分業論」天野宏、尾花良枝、杉原正泰『薬史学雑誌』32(2)125-129

「薬業雑誌と丹波敬三の医薬分業論」天野宏、尾花良枝、杉原正泰『薬史学雑誌』32(2)140-144

「<ウルクス>百年前の販売促進マニュアル、広告、競合品」岩井鑛治郎『ヒューマンサイエンス』8(4)38-39

「卒中・中風に使われたく鳥犀圓」岩井鑛治郎『ヒューマンサイエンス』8(2)38-39

「もろもろの熱病にく紫雪」岩井鑛治郎『ヒューマンサイエンス』8(1)38-39

「記載の学・熟考の学」内林政夫『薬史学雑誌』32(2)213-216

「貝原益軒著大和本草記載のミイラの薬効について(抄)」江頭啓介・原敬二郎『日本医史学雑誌』43(3)346-347

「引経報使説の史的検討ー帰経、引経、通経、行経の意義ー」遠藤次郎、中村輝子、真柳誠、久保寺峰子『薬史学雑誌』32(2)169-177

- 「18世紀以降なぜ「ピリリ」が長崎に渡来しなくなったのか？  
(第1報)中井厚沢の『ピリリ考』と神聖苦味葉」大橋清信『薬史学雑誌』32(1)38-47
- 「18世紀以降なぜ「ピリリ」が長崎に渡来しなくなったのか？  
(第2報)アロエの歴史と甘汞の出現」大橋清信『薬史学雑誌』32(1)57-68
- 「薬師如来の薬器(壺)」奥田潤、伊東史朗『薬史学雑誌』32(2)235-254
- 「伊吹山とモグサについて」織田隆三『薬史学雑誌』32(1)48-56
- 「日本の薬学戦後50年史 薬理学」粕谷豊『薬史学雑誌』32(2)115-119
- 「日本の薬学戦後50年史 薬史学」川瀬清『薬史学雑誌』32(2)120-124
- 「循環器疾患における $\beta$ 遮断薬 基礎から臨床まで 歴史 $\beta$ 遮断薬の登場で現場の臨床はどう変わったか」河本修身、芹澤剛『循環科学』17(11)1078-1079
- 「日本の薬学戦後50年史 天然物化学」北川勲『薬史学雑誌』32(2)102-109
- 「歴史的背景からみた抗アレルギー薬の種類と分類」黒沢元博『Mebio』14(3)20-25
- 「草創期のバイエル商標と日本薬局方」古池達夫『薬史学雑誌』32(2)211-212
- 「大正期のビジネス書簡とMR(いわゆるプロパー)の活動史に関する考察」古池達夫『薬史学雑誌』32(2)230-234
- 「日本のIG医薬品部(バイエル・マイステル・ルチウス薬品合名会社)を構成した人と製品のルーツ」古池達夫『薬史学雑誌』32(1)71-75
- 「江戸中期の採薬記にみられる木曾の薬用植物について」後藤尚夫、山口茂治、田中俊弘『薬史学雑誌』32(1)26-32
- 「日本の薬学戦後50年史 製剤学の50年史」坂元照男『薬史学雑誌』32(1)1-9
- 「戦後日本の薬害小史」佐々木喜美子、廣田清方『月刊保団連』(559)66-73
- 「幻の薬草園」佐藤信政『医学図書館』44(2)222-223
- 「日葡辞書に見られる薬種と薬剤(2)―(3)」杉山茂『薬史学雑誌』32(1-2)69-70, 255-256
- 「春日村における薬草仲買人・小寺人甚五郎の記録(第2報)「売上帳」に記載された知名の考察」高木朋美、田中俊弘『薬史学雑誌』32(2)159-164
- 「春日村における薬草仲買人・小寺人甚五郎の記録(第3報)「売上帳」に見られる薬草取引量と売上高および品目」高木朋美、田中俊弘『薬史学雑誌』32(2)165-168
- 「伊吹薬草保護會の変遷」高木朋美、田中俊弘、石原英典『薬史学雑誌』32(2)150-158
- 「近代臨床薬剤師の職業化の歴史」辰野美紀『薬史学雑誌』32(1)88-92
- 「近代病院薬剤師の職業専門化の歴史的課程(第4報)臨床薬



- 学の展開」辰野美紀『薬史学雑誌』32(2)195-199
- 「近代病院薬剤師の職業専門化の歴史的課程(第5報)近代薬学の誕生」辰野美紀『薬史学雑誌』32(2)200-205
- 「日本の薬学戦後50年史 地方の薬史—北陸の薬史—明治期金沢における新興薬舗主の軌跡(第2報)笠商人から薬舗主へ」徳久和夫『薬史学雑誌』32(1)10-17
- 「薬学校(Pharmazieschulen)—J. Moller 編：総合薬学百科辞典(1908)より」都倉裕二『薬史学雑誌』32(1)76-81
- 「アラブ医学で用いられている蒸露剤の他地域への伝播(抄)」中村輝子、遠藤次郎、海保房夫『日本医史学雑誌』43(3)384-385
- 「新しい薬学の研究の流れの中で第2次大戦後50年の有機元素分析の足跡を考察する(第1報)」馬場芳子『薬史学雑誌』32(2)206-210
- 「当別町開拓郷土館(北海道石狩郡)所蔵資料、漢方薬説明書(仮称)について」松本仁人、坂田資宏、平紀子『薬史学雑誌』32(2)257
- 「日本の薬学戦後50年史 有機化学」山川浩司『薬史学雑誌』32(2)110-114
- 「緒方洪庵の薬箱とその生薬(3)「苘根」について各種トロパンアルカイド含有生薬の比較および品質評価」米田該典、前平由起、橋本公子、後淳也、緒方裁吉『薬史学雑誌』32(2)178-189
- 「緒方洪庵の薬箱とその生薬(4)「摂綿」について」米田該典、

前平由起、橋本公子、後淳也、緒方裁吉『薬史学雑誌』32(2)190-194

「薬物乱用と依存 薬物乱用の現状と歴史」和田清『神経精神薬理』19(10)913-923

## 58 蘭学史

「出島の営繕について—蘭館日誌の記述及び出島図との比較—」今村英明『洋学史研究』(14)10-27

## 60 検 査

「視野検査の歴史」鈴木弘隆『眼科臨床医報』91(3)496

「Internal Quality Control : Quality Control の歴史」中甫『臨床検査』41(4)366-372

「電子スコープの歴史」丹羽寛文『臨床消化器内科』12(7)813-831

「X線診断の歴史(前・後編) X線の発見」蜂谷順一『BIO Clinica』12(12-13)918-921,1003-1007

「内視鏡下手術の現状と将来 関節鏡の歴史と現状・問題点」守屋秀繁『Pharma Medica』15(7)53-58

「心電学研究の歴史をめぐって 心電図自動診断」安井昭二『心電図』17(4)400-404

「運動負荷試験 その歴史の変遷」横塚仁『臨床スポーツ医学』14(1)66-70

## 61 その他

- 「Oral tolerance(GALT)の歴史」朝倉均、佐藤万成『医学のあゆみ』(別冊)3-6
- 「わが国近代医学の温故知新」井口潔『日本消化器外科学会雑誌』30(2)245
- 「アラブ医学者の名前(抄)」泉彪之助『日本医史学雑誌』43(4)555-556
- 「歴史をまなぶことの意味または無意味について」岡田靖雄『精神医学』39(4)344-345
- 「日本における老年医学研究の流れ 養育院から老人医療センターへ」小澤利男『日本老年医学会雑誌』34(11)896-898
- 「民俗医学ノートIV・V 民俗医学小事典」木津仁久『名古屋民俗研究会名古屋民俗』(50,51)1-7,5-10
- 「今月の誌上ギャラリー 初期ルネサンスのキリスト教と医療」酒井シヅ『循環科学』17(1)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 打診法の発明者 Auenbrugger(1722-1809)」酒井シヅ『循環科学』17(2)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー マジョリカ焼の薬壺」酒井シヅ『循環科学』17(3)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー お産に呼ばれて急ぐ助産婦」酒井シヅ『循環科学』17(4)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー ベルシャの瀉血図」酒井シヅ『循環科学』17(5)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 薬師の聖人デニス」酒井シヅ『循環

- 科学』17(6)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 中世の医療」酒井シヅ『循環科学』17(7)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 占星術と医術」酒井シヅ『循環科学』17(8)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 15世紀の診療風景」酒井シヅ『循環科学』17(9)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー ラテン語になったアラビア医学書」酒井シヅ『循環科学』17(10)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 調剤する薬剤師」酒井シヅ『循環科学』17(11)巻末
- 「今月の誌上ギャラリー 化学薬品」酒井シヅ『循環科学』17(12)巻末
- 「しらみの研究史(抄)」佐分利保雄『神奈川医学会雑誌』24(2)336-337
- 「アルコールに関する歴史的事項 人類とアルコール」高須俊明『日本臨床』55(特別)5-6
- 「日本のインターネットの歴史と現状 医学・医療における活用」辰巳治之『医療とコンピュータ』8(1)8-12
- 「戦時下における医事雑誌の統合廃止(抄)」寺畑喜朔『日本医史学雑誌』43(3)308-309
- 「現代医学の盲点と生命科学の統一理論 顔の医学と脊髄動物の進化学」西原克成『治療』79(7)1721-1725
- 「医療とアメニティの関連性の考察(その1)(抄)」西巻明彦『日

本歯科医史学会々誌』22(1)15

「学校医の役割 学校医の歴史・時代的要請に依えて」本吉鼎三『日本小児科学会雑誌』101(2)184

「疳の虫」吉岡郁夫『名古屋民俗研究会名古屋民俗』(51)1-4

「コロボックル説の成立と終焉 I —明治の日本人種説—」吉岡郁夫／小出龍郎『愛知学院大学教養部紀要』44(4)203-226

「炎症と免疫応答のクロストーク ケモカイン 10年の歴史と今日の話題」吉村禎造『臨床免疫』29(5)592-597

「先達に学ぶ自分史の回顧」和田武雄『癌の臨床』43(5)531-540

## 62 中国語文献

「医学史在国家学科分類与代碼中漏列述」李経緯『中華医史雑誌』27(1)1-2

「古代心肺復蘇述応用発展史略」陳曉松『中華医史雑誌』27(1)3-6

「中国古代益智針灸發展史略」陳永燦『中華医史雑誌』27(1)7-12

「中医馱脹病論治發展源流」李煥榮『中華医史雑誌』27(1)13-17

「現代科学技術革命改变了心血管病学面貌」李和旺・陳明哲・韓啓德『中華医史雑誌』27(1)18-23

「中国食品衛生史料(1927~1949)」李小芳・王曉玲『中華医史雑誌』27(1)24-28

「論張仲景診王仲宣一案的真实性及其價值」王樹芬『中華医史雑誌』27(1)29-31

「略論中国古代对伝染病人的安置及伝染病院」李良松『中華医史雑誌』27(1)32-35

「出土古脈書与三部九候説」韓健平『中華医史雑誌』27(1)36-40

「台湾中医薬史略(一)—台湾民俗医薬与巫医時期」李春興『中華医史雑誌』27(1)41-45

「蒙古族医学家袁布扎布」琪格其圖・斯琴其木格『中華医史雑誌』27(1)46-48

「魏玉璜生平考略」俞中元『中華医史雑誌』27(1)49-51

「余景和年表」戴祖銘・余信『中華医史雑誌』27(1)52-56

「『医心方』的中国蔵本」沈澍農『中華医史雑誌』27(1)57-58

「金陵版『本草綱目』引『日華子本草』誤注例」尚志鈞『中華医史雑誌』27(1)59-63

「評介『濟仁医録』」余瀛鰲『中華医史雑誌』27(1)62-63

「海峽兩岸中華医薬文化研讨会紀要」康興軍『中華医史雑誌』27(1)64-封三

「麦克道爾与美国婦産科学」肖輝『中華医史雑誌』27(1)12

「清末新軍軍医学堂与軍医留学生」朱德明『中華医史雑誌』27(1)17

「一本介紹乙肝免疫国際特別工作组歷史的書」張大慶『中華医史雑誌』27(1)35

「誰是使用乙醚麻醉的第一人」甄橙『中華医史雑誌』27(1)40

- 「最早的唇部轉移皮瓣手術」夏揚『中華医史雜誌』27(1)45
- 「簡介『19世紀的医学科学和实践』」李天莉『中華医史雜誌』27(1)56
- 「努力提高民族医藥史的研究水平」蔡景峰『中華医史雜誌』27(2)65-67
- 「恶性肿瘤化学治療發展簡史」李景先·李大啓『中華医史雜誌』27(2)68-71
- 「中国現代西医婦科学發展概述」申世芳『中華医史雜誌』27(2)72-75
- 「晚清西医学文献翻譯的特点及出版機構」陳永生·張蘇萌『中華医史雜誌』27(2)76-81
- 「博習医院(蘇州)始末」夏東民·龔·張孝芳『中華医史雜誌』27(2)82-85
- 「論經脈学說起源的必備条件」嚴健民『中華医史雜誌』27(2)86-90
- 「孫思邈对中医治痢理論与方法的貢獻」高亞菲·李信民『中華医史雜誌』27(2)91-92
- 「浅析西晋玄学家的養生觀之爭」顏智『中華医史雜誌』27(2)93-95
- 「明清時期的台湾医学」高田·哈鴻潛『中華医史雜誌』27(2)96-101
- 「蒙医眼科發展概述」烏仁圖雅·布仁達來·其布格『中華医史雜誌』27(2)102-104
- 「古代中国和非州的医藥交流」朱德明『中華医史雜誌』27(2)105-108
- 「古代日耳曼和阿拉伯律法与唐律中法医内容的比較」賈静涛『中華医史雜誌』27(2)109-113
- 「印度医学經典『闍羅迦集』中的治療方法」廖育群『中華医史雜誌』27(2)114-118
- 「公共衛生学家什坦帕爾与中国的農村衛生」甄橙『中華医史雜誌』27(2)119-123
- 「『素問』全元起本篇數考辨」段逸山『中華医史雜誌』27(2)124-126
- 「評碑刻『二十世紀中医名人譜』」張文『中華医史雜誌』27(2)127-128
- 「『灸經圖』之「聶俞」」張儂『中華医史雜誌』27(2)67
- 「兩項國際医史論文獎簡介」甄橙『中華医史雜誌』27(2)104
- 「陳復正对中医指紋診斷的貢獻」陳達理『中華医史雜誌』27(2)104
- 「錄有秘方的『胡慶堂丸散膏丹全集』」于仲經『中華医史雜誌』27(2)113
- 「『五十二病方』「藥蕪本」別积」孫啓明『中華医史雜誌』27(2)118
- 「我国較早的1例尸体解剖」程君『中華医史雜誌』27(2)123
- 「香港中医藥百年滄桑」謝永光『中華医史雜誌』27(3)129-137
- 「撰写學術論文不应忽視的幾項内容」陸肇基『中華医史雜誌』27(3)138-139
- 「從『太平聖惠方·針經』看唐代針灸医学」馮禾昌『中華医史

- 雜誌』27(3)140-143
- 「『五十二病方』祝由之研究」張麗君『中華医史雜誌』27(3)144-147
- 「北宋官刻彫板医書淺談」李林『中華医史雜誌』27(3)148-152
- 「侵華日軍在寧波施行細菌戰的罪行」黃可泰·吳元章『中華医史雜誌』27(3)153-155
- 「『医方彙編』(中訳本)与中西医彙通」朱現平『中華医史雜誌』27(3)156-159
- 「中国人体解剖法史略」李天莉『中華医史雜誌』27(3)160-164
- 「『五十二病方』「疔」病考」靳士英·靳朴『中華医史雜誌』27(3)165-166
- 「徐之才和『雷公藥対』」尚志鈞『中華医史雜誌』27(3)167-169
- 「『耆婆五藏論』妊娠学說的源流」李勤璞『中華医史雜誌』27(3)170-175
- 「『易簡方』系列著作考」劉時覺『中華医史雜誌』27(3)176-180
- 「唐代医家王燾考」李平『中華医史雜誌』27(3)181-184
- 「20世紀後半期的医学」程之范『中華医史雜誌』27(3)185-190
- 「勤医心則事自成一——評高文鏞等校注研究的『医心方』」孟慶云『中華医史雜誌』27(3)191-192
- 「敦煌『灸經図』簡介」張儂『中華医史雜誌』27(3)137
- 「陳司成生年初考」陳蓉蓉·魏睦森『中華医史雜誌』27(3)143
- 「美国早期的尸体解剖」柏伊『中華医史雜誌』27(3)152
- 「実験胚胎学の倡導者」小輝『中華医史雜誌』27(3)159
- 「電鏡等觀測手段在生物学医学的应用」甄橙『中華医史雜誌』27(3)184
- 「開展医学文化史的研究」張慰豐『中華医史雜誌』27(4)193-194
- 「中国古代的軍隊給水衛生」龔純『中華医史雜誌』27(4)195-197
- 「『相脈之道』考析」劉士敬·朱倩『中華医史雜誌』27(4)198-200
- 「明代古尸防腐初探」彭漢忠『中華医史雜誌』27(4)201-203
- 「『胎毒外感説』与中国古代防治天花的成就」楊小明『中華医史雜誌』27(4)204-206
- 「清末民国時期的浙江中医界」胡濱『中華医史雜誌』27(4)207-210
- 「40年代末渤海軍区的医学教育概略」郭洪涛·崔立新『中華医史雜誌』27(4)211-213
- 「建国前我軍護理發展簡史」孫明德·錢雪梅『中華医史雜誌』27(4)214-217
- 「小兒疳証源流考」劉書奎『中華医史雜誌』27(4)218-221
- 「台湾中医藥史略(二)——台湾中医藥發展与内陸交流」李經緯·李春興『中華医史雜誌』27(4)222-227
- 「『蒙汗藥』音義一解」万方『中華医史雜誌』27(4)228-230
- 「中国漢訳西医学著作在日本的流传和影響」牛亞華『中華医史雜誌』27(4)231-234
- 「從医人到医国——孫中山的医学生涯」馬堪温『中華医史雜誌』27(4)235-240

- 「一位重視医学史的英国企業家—維爾康」趙家業『中華医史雜誌』27(4)241-243
- 「陳伯壇『讀過金匱』學術成就探討」許國敏『中華医史雜誌』27(4)244-246
- 「『武威漢代医簡』的辨証論治」藍寿梅『中華医史雜誌』27(4)247-248
- 「成無己生平及『注解傷寒論』撰注年代」李玉清『中華医史雜誌』27(4)249-251
- 「『孫思邈評伝』評介」黃鎮偉『中華医史雜誌』27(4)252-253
- 「医藥奇文『錢本草』」牛德録『中華医史雜誌』27(4)200
- 「傅山的『行医招貼』」牛德録『中華医史雜誌』27(4)221
- 「『流感』一詞的由来」甄橙『中華医史雜誌』27(4)221
- 「『五十二病方』「身疔」之我見」曾仁山『中華医史雜誌』27(4)227
- 「葉聯埋葬袁世凱」牛德録『中華医史雜誌』27(4)231
- 「張仲景生活的時間與空間」郭秀梅『国医論壇(中国)』1997(1)10-11
- 「日本江戸医家訓釋傷寒論之研究」郭秀梅『中医藥雜誌(台湾)』1997(1)229-234

### 63 韓国語文献(英文)

- KEE, Chang-Duk : Medicine during the Enlightenment Era of the Late Yi Dynasty (2) : Kor. J. Med. Hist. : 6(1)1-48
- KEE, Chang-Duk : Dermatology at the Dawn of a New

- Age (1876-1945) : Kor. J. Med. Hist.: 6(1)89-103
- KIM J./LEE, W./SUH J./SONG K./SOHN T.: History on the Lecture of History of Medicine at Kyungpook National University School of Medicine : Kor. J. Med. Hist. : 6(1)83-87
- KIM, O/LEE, M. H./HWANG S.: Hermann Boerhaave : A Historiographical Survey-The Assessment of the Position of Hermann Boerhaave in the Eighteenth Century Medicine : Kor. J. Med. Hist.: 6(1)121-132
- KWON, B/HWANG S./CHI J.G.: The Influence of Korean Catholic Church on the Introduction of Smallpox Vaccination by Cheong Yak-yong : A Hypothesis : Kor. J. Med. Hist. : 6(1)49-62
- SEO, Jeong-cheol : The Study on Reconstruction of Oriental Veterinary Medicine-the Historic Study on Oriental Veterinary Medicine and the Research on Western European Veterinary Acupuncture- : Journal of Hyungok Academic Society : 2(2)349-381
- SHIN, S./CHOI, H.: Study on Medical Records in "The Historical Records of the Three Kingdoms" : Journal of Hyungok Academic Society : 2(1)35-54
- SHIN, S./YANG, Y.: Ancient Medical Personnels in the Period of the Three Kingdoms : Journal of Hyungok Academic Society : 2(2)253-295

- SUNG, Young-Gon : Hippocratic Tradition : Recent Historiographies since 19th Century : Kor. J. Med. Hist.: 6(1) 105-120
- YI, K/HWANG, S.: Nursing in the Modern Hospitals in Korea (1885-1910) : Kor. J. Med. Hist.: 6(1)63-81

#### 64 欧文文献

- ABDEL-HAMEED, Ahmed A.: The Wellcome Tropical Research Laboratories in Khartoum (1903-1934): An Experiment in Development : Medical History : 41(1)30-58
- ABEELE, Baudouin van den : Zum Phänomen der “Relatinisierung” in der mittelalterlichen Fachliteratur : Die Entstehungsgeschichte der “Jüngerer Deutschen Habichtslehre” : Sudhoffs Archive : 81(1)105-119
- AMADOUNY, Vartan M.: The Campaign against Malaria in Transjordan, 1926-1946 : Epidemiology, Geography, and Politics : J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(4)453-484
- ANDERSON, Stuart : ‘I Remember It Well’ : Oral History in the History of Pharmacy : So. Hist. Med.: 10(2)331-343
- ANDREWS, Bridie J.: Tuberculosis and the Assimilation of Germ Theory in China, 1895-1937 : J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(1)114-157
- ASPIN, Richard K.: Seeking Lister in the Wellcome Collections : Medical History : 41(1)86-93
- BAKEWELL, Sarah : Medical Gymnastics and the Cyriax Collection : Medical History : 41(4)487-495
- BENEDEK, Thomas G.: Gout in Women: A Historical Perspective : Bull. Hist. Med.: 71(1)1-22
- BENZENHÖFER, U/FINSTERBUSCH, K.: “Antijudaismus in den medizinisch-naturwissenschaftlichen und philosophischen Schriften des Paracelsus : Sudhoffs Archive : 81(2)129-138
- BICKEL, Marcel H.: Henry E. Sigerist’s Annual “Plans of Work” (1932-1955) : Bull. Hist. Med.: 71(3)489-498
- BULLOUGH, Vern L.: American Physicians and Sex Research and Expertise, 1900-1990 : J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(2)236-253
- CLOW, Barbara : “Swapping Grief” : The Role of the Laity in Alternative Medical Encounters : J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(2)175-201
- CROXSON, Bronwyn : The Public and Private Faces of Eighteenth-Century London Dispensary Charity : Medical History : 41(2)127-149
- CULE, J. : The Devil’s Apples : Vesalius : 3(2)95-105
- DALLY, Ann : The Rise and Fall of Pink Disease : So. Hist. Med.: 10(2)291-304
- DALLY, Ann : Status Lymphaticus : Sudden Death in

- Children from "Visitation of God" to Cot Death : Medical History : 41(1)70-85
- DEACON, Harriet : Cape Town and 'Country' Doctors in the Cape Colony during the First Half of the Nineteenth Century : So. Hist. Med.: 10(1)25-52
- DOMENECH, R. M. M.: Scientific Rhetoric in the Consolidation of a Therapeutic Monopoly. Medical Discourses of Spanish Radiotherapists, 1895-1936 : So. Hist. Med.: 10(2)221-242
- DRIESCH, Angela von den : Veterinärmedizinischer Kommentar zur Kamelheilkunde im *Fan-mu tsuan yen-fang* : Sudhoffs Archive : 81(1)99-104
- DUPREE, Marguerite W.: Other Than Healing : Medical Practitioners and the Business of Life Assurance during the Nineteenth and Early Twentieth Centuries : So. Hist. Med.: 10(1)79-103
- DYER, Alan : The English Sweating Sickness of 1551 : an Epidemic Anatomized : Medical History : 41(3)362-384
- EVRARD, E.: Deux lettres inédites du Baron Louis Seutin : leur signification dans la biographie du chirurgien (période 1816-1817) : Vesalius : 3(1)13-22
- FELDMAN, S. D./TAUBER, A. I.: Sickle Cell Anemia : Reexamining the First "Molecular Disease" : Bull. Hist. Med.: 71(4)623-650
- FRELLER, Thomas : "Lingue di serpi". "Natternzungen" und "Glossopetrae". Streiflichter auf die Geschichte einer populären "kultischen" Medizin der frühen Neuzeit : Sudhoffs Archive : 81(1)62-83
- FREYER, Michael : Verlauf der Einführung medizinisch-naturkundlicher Lehrinhalte in das Schulwesen : Sudhoffs Archive : 81(2)227-234
- GROSS, Dominik : Entstehung und Entwicklung der Leichenschau in Württemberg im Spiegel zeitgenössischer Quellen : Sudhoffs Archive : 81(1)39-61
- GYSEL, C.: Anselme Boëce De Boodt (1550-1632), lapidaire et medecin de Rodolphe II : Vesalius : 3(1)33-41
- HARDY, Anne : Poliomyelitis and the Neurologists : The View from England, 1896-1966 : Bull. Hist. Med.: 71(2) 249-272
- HARRIS, Lauren J. : Medicine in the Arts : A Young Man's Critique of an "Outre Science" : Charles Tennyson's "Phrenology" (1827) with Commentary and Annotations : J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(4)485-497
- HIGGS, E./MELLING, J.: Chasing the Ambulance : The Emerging Crisis in the Preservation of Modern Health Records : So. Hist. Med.: 10(1)127-136
- HOBBDAY, R. A.: Sunlight Therapy and Solar Architecture : Medical History : 41(4)455-472



- HOUTZAGER, H. L.: Pieter Van Foreest, The Dutch Hippocrates: *Vesalius*: 3(1)3-12
- HUGHES, Sally S.: The Kaposi's Sarcoma Clinic at the University of California, San Francisco: An Early Response to the AIDS Epidemic: *Bull. Hist. Med.*: 71(4) 651-688
- HUNTER, Michael: Boyle versus the Galenists: a Suppressed Critique of Seventeenth-Century Medical Practice and Its Significance: *Medical History*: 41(3)322-361
- HUYGELEN, C: The Immunization of Cattle against Rinderpest in Eighteenth-Century Europe: *Medical History*: 41(2)182-196
- JASEN, Patricia: Race, Culture, and the Colonization of Childbirth in Northern Canada: *So. Hist. Med.*: 10(3)383-400
- JOHANSEN, Jens C.V.: Holy Springs and Protestantism in Early Modern Denmark: A Medical Rationale for a Religious Practice: *Medical History*: 41(1)59-69
- JONES, Susan D.: Framing Animal Disease: Housecats with Feline Urological Syndrome, Their Owners, and Their Doctors: *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(2)202-235
- KEMP, M./GUNNELL, D./SMITH, G. D./FRANKEL, S.: Finding and Using Inter-war Maternity Records: *So. Hist. Med.*: 10(2)305-329
- KING, Steve: Dying with Style: Infant Death and Its Context in a Rural Industrial Township 1650-1830: *So. Hist. Med.*: 10(1)3-24
- LEWIS, J./WELSHMAN, J.: The Issue of Never-Married Motherhood in Britain, 1920-70: *So. Hist. Med.*: 10(3)401-418
- LYNN, David J.: Sigmund Freud's Psychoanalysis of Albert Hirst: *Bull. Hist. Med.*: 71(1)69-93
- LYONS, J. B.: Sir William Wilde's Medico-Legal Observations: *Medical History*: 41(4)437-454
- MACDONALD, Fiona A.: Vaccination Policy of the Faculty of Physicians and Surgeons of Glasgow, 1801 to 1863: *Medical History*: 41(3)291-321
- MAGYAR, L. A.: Medical Honoraria in the 17th Century: *Vesalius*: 3(2)91-94
- MARCUM, James A.: The Development of Heparin in Toronto: *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(3)310-337
- MARKS, Shula: What Is Colonial about Colonial Medicine? And What Has Happened to Imperialism and Health?: *So. Hist. Med.*: 10(2)205-219
- MCCAULEY, Bernadette: "Sublime Anomalies": Women Religious and Roman Catholic Hospitals in New York City, 1850-1920: *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(3)289-309
- MCPHATE, G.: Chemical Dissection and the Ethics of

- Preclinical Science: Vesalius : 3(1)46-50
- MCVAUGH, Michael R.: "Bedside Manners in the Middle Ages": Bull. Hist. Med.: 71(2)201-223
- MEYNELL, G. G.: A Database for John Locke's Medical Notebooks and Medical Reading: Medical History : 41(4)473-486
- MOHAN, John: Neglected Roots of Regionalism? The Commissioners for the Special Areas and Grants to Hospital Services in the 1930s: So. Hist. Med.: 10(2)243-262
- MOONEY, Graham: Professionalization in Public Health and the Measurement of Sanitary Progress in Nineteenth-Century England and Wales: So. Hist. Med.: 10(1)53-78
- MOONEY, Graham: "A Tissue of the Most Flagrant Anomalies": Smallpox Vaccination and the Centralization of Sanitary Administration in Nineteenth-Century London: Medical History : 41(3)261-290
- MORMAN, Edward T.: Some Newly Acquired Manuscript Material at Johns Hopkins: Bull. Hist. Med.: 71(3)499-500
- NUTTON, Vivian: Hellenism Postponed: Some Aspects of Renaissance Medicine, 1490-1530: Sudhoffs Archive : 81(2)158-170
- NUTTON, V.: An Early Reader of Vesalius' Fabrica: Vesalius: 3(2)73-74
- PARSONS, Gail P.: Puerperal Fever, Anticontagionists, and Miasmatic Infection, 1840-1860: Toward a New History of Puerperal Fever in Antebellum America: J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(4)424-452
- PELIS, Kim: Prophet for Profit in French North Africa: Charles Nicolle and the Pasteur Institute of Tunis, 1903-1936: Bull. Hist. Med.: 71(4)583-622
- PERKINS, Barbara B.: Shaping Institution-Based Specialism: Early Twentieth-Century Economic Organization of Medicine: So. Hist. Med.: 10(3)419-435
- PEUMERY, J. J.: Les proches parents de Georges Mareschal, Premier chirurgien de Louis XIV et de Louis XV (1658-1736): Vesalius: 3(2)85-90
- PROCTOR, Robert N.: The Nazi War on Tobacco: Ideology, Evidence, and Possible Cancer Consequences: Bull. Hist. Med.: 71(3)435-488
- PRÜLL, Cay-Rüdiger: Otto Lubarsch (1860-1933) und die Pathologie an der Berliner Charité von 1917 bis 1928: Sudhoffs Archive: 81(2)193-210
- ROBBINS, Jessica M.: Class Struggles in the Tubercular World: Nurses, Patients, and Physicians, 1903-1915: Bull. Hist. Med.: 71(3)412-434

- ROMANO, Terrie M.: The Cattle Plague of 1865 and the Reception of “The Germ Theory” in Mid-Victorian Britain : *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(1)51-80
- ROMANO, Terrie M.: Gentlemanly versus Scientific Ideals : John Burdon Sanderson, Medical Education, and the Failure of the Oxford School of Physiology : *Bull. Hist. Med.*: 71(2)224-248
- ROSS, J. E./TOMKINS, S. M.: The British Reception of Salvarsan : *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(4)398-423
- SADOWSKY, Jonathan: Psychiatry and Colonial Ideology in Nigeria : *Bull. Hist. Med.*: 71(1)94-111
- SCHALICK III, Walton O.: The Henry E. Sigerist Medieval Manuscript Reproduction Collection: A Finding List : *Bull. Hist. Med.*: 71(2)305-315
- SCHNEIDER, William H.: Blood Transfusion in Peace and War, 1900-1918 : *So. Hist. Med.*: 10(1)105-126
- SHAPIRO-SHAPIN, Carolyn G.: “A Really Excellent Scientific Contribution” : Scientific Creativity, Scientific Professionalism, and the Chicago Drainage Case, 1900-1906 : *Bull. Hist. Med.*: 71(3)385-411
- SLAVEC, Z. Z./KOCIJANCIC, M.: Brief History of Medicine in Slovenia : *Vesalius* : 3(2)75-84
- SMITH, H. R./HEPBURN, N. C.: 250 Years of Military Dermatology : The British Army Experience : *Vesalius* : 3(1)42-45
- SOURNIA, J. C.: Révolution française et troubles mentaux (1789-1799) : *Vesalius* : 3(2)67-72
- SPEAKER, Susan L.: From “Happiness Pills” to “National Nightmare” : Changing Cultural Assessment of Minor Tranquilizers in America, 1955-1980 : *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(3)338-376
- STEWART, John : “For a Healthy London” : The Socialist Medical Association and the London County Council in the 1930s : *Medical History* : 41(4)417-436
- SUTPHEN, Mary P.: Not What, but Where : Bubonic Plague and the Reception of Germ Theories in Hong Kong and Calcutta, 1894-1897 : *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(1)81-113
- SYMONS, John : Wellcome and Osler : *Medical History* : 41(2)213-225
- TAPPER, Melbourne : An ‘Anthropology’ of the ‘American Negro’ : *Anthropology, Genetics, and the New Racial Science, 1940-1952* : *So. Hist. Med.*: 10(2)263-289
- TOMES, N. J./WARNER J. H.: Introduction to Special Issue on Rethinking the Reception of the Germ Theory of Disease : *Comparative Perspectives* : *J. Hist. Med. Allied Sci.*: 52(1)7-16
- TOMES, Nancy J.: American Attitudes toward the Germ

- Theory of Disease: Phyllis Allen Richmond Revisited: J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(1)17-50
- UEYAMA, Takahiro: Capital, Profession and Medical Technology: The Electro-Therapeutic Institutes and the Royal College of Physicians, 1888-1922: Medical History: 41(2)150-181
- VERBRUGGE, Martha: Recreating the Body: Women's Physical Education and the Science of Sex Differences in America, 1900-1940: Bull. Hist. Med.: 71(2)273-304
- VESCIA, F.G./BASSO, L.: Goiters in the Renaissance: Vesalius: 3(1)23-32
- WALDRON, H. A.: Occupational Health during the Second World War: Hope Deferred or Hope Abandoned?: Medical History: 41(2)197-212
- WEBER, M. M./BURGMAIR, W.: "Anders als die Anderen". Kraepelins Gutachten uber Hirschfelds Aufklarungsfilm: Sudhoffs Archive: 81(1)1-20
- WEISZ, George: Medical Directories and Medical Specialization in France, Britain, and the United States: Bull. Hist. Med.: 71(1)23-68
- WELSHMAN, John: School Meals and Milk in England and Wales, 1906-45: Medical History: 41(1)6-29
- WOODS, Robert: 'Sickness Is a Baffling Matter'. A Reply to James C. Riley: So. Hist. Med.: 10(1)157-163
- WOOLCOCK, H. R./THEARLE, M. J./SAUNDERS, K.: 'My Beloved Chloroform'. Attitudes to Childbearing in Colonial Queensland: A Case Study: So. Hist. Med.: 10(3)437-457
- WRIGHT, David: Getting Out of the Asylum: Understanding the Confinement of the Insane in the Nineteenth Century: So. Hist. Med.: 10(1)137-155
- YOUNG, James H.: In Memoriam: John Duffy: J. Hist. Med. Allied Sci.: 52(2)254-255